

平成14年度 新規採択一覧(1/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-1-II-2)-2	3	1111	河川水辺の国勢調査に基づく魚類生息環境評価手法の開発	岩手大学工学部建設環境工学科	助教授	塚 茂樹	岩手県	「河川水辺の国勢調査」及び補足調査の結果を用い、河川工事に伴う物理・化学的環境要素の変化が魚類生息状況に与える影響を定量的に評価・予測する手法を開発する。
14-1-II-1)-1	2	1112	光電式砂面計と電磁流速計を組み合わせた河口漂砂量測定手法の開発	東北大学大学院工学研究科	教授	田中 仁	宮城県	光電式砂面計と電磁流速計を併用することにより、河口部のシートフロー状態および浮遊状態の漂砂量を測定する手法を開発し、様々な河川の河口部においてその動作を確認する。
14-1-①-1	1	1211	T-RFLP法を用いたBacteroidesを指標とした河川の糞便性大腸菌汚染の評価	北海道大学大学院工学研究科	助教授	岡部 聡	北海道	大腸菌の優占種であるBacteroidesを指標とした新たなT-RFLP法を確立し、河川の糞便性大腸菌による汚染度および汚染源の特定を正確かつ迅速に行う。
14-1-①-2	1	1211	瀬淵を形成する河床形態の洪水水中の再形成機構の解明	独立行政法人北海道開発土木研究所	河川研究	渡邊康玄	北海道	瀬や淵を形成し河川環境の基盤となる河床形態の洪水における変化を把握し、瀬淵の再形成機構を解明する。
14-1-①-3	1	1211	水生植物(マリモ)の補償深度モデルに基づく湖水浄化事業の定量的評価	阿寒町教育委員会生涯教育課学術研究グループ	副主幹学	若菜 勇	北海道	水生植物(マリモ)の光合成-光関係と阿寒湖の光環境および栄養塩濃度の相関から、植物の生育限界点を栄養塩濃度として表し、湖水浄化事業の現状を評価する。
14-1-①-4	1	1211	河川水中環境規制元素の溶解度、存在形態に及ぼすpHの影響	東北大学大学院工学研究科	助手	三木 貴博	宮城県	河川水中の環境規制元素の溶解度や存在形態に及ぼすpHの影響を実験および水溶液化学理論計算により調査し、水質汚濁の防止法や水質改善方法の提案を行う
14-1-①-7	1	1211	市街地部での各戸雨水貯留による直接流出の抑制と防災効果等の評価に関する研究	福島工業高等専門学校	教授	橋本 孝一	福島県	商店・住宅地等が混在している中心市街地を対象に、各戸雨水貯留を進める場合の治水・防災上等の効果について、いわき市平地区を対象に具体案を検討する
14-1-①-5	1	1211	積雪の変化が流域水環境に与える影響について	東北大学大学院工学研究科	准教授	風間 聡	宮城県	名取川流域を中心に積雪量が増減した場合の地下水涵養量、表面流出量、水質の変化について実測と数値計算を用いて解析し、温暖化による流域環境の変化を評価する。
14-1-①-6	1	1211	河口開口部の地形平衡に関する普遍条件	東北大学大学院工学研究科	教授	真野 明	宮城県	砂浜に位置する河口や潟湖入り口の地形、底質、外力を、日本、インドネシア、アメリカ等について調べ、開口部の普遍的な地形平衡条件を求める。

平成14年度 新規採択一覧(2/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-1-①-11	1	1211	河川底質の有害性調査と汚染対策	国立東京工業高等専門学校	助教授	庄司 良	東京都	河川水の有害性の原因として、明確な発生源が特定できないため、対策が困難となっている河川底質の汚染の状況を、ヒト細胞の生理活性評価に基づく細胞毒性評価により調査する
14-1-①-12	1	1211	多摩川流域における合流式下水管のオーバーフローによる水質汚染について	東京大学大学院理学系研究科	助手	荻原 成騎	東京都	多摩川河川水中における平時と降雨時(合流式下水管のオーバーフロー時)の汚染物質量を定期的に分析し、降水量などのデータと合わせ、合流式下水管のオーバーフローが多摩川の水質環境汚染に及ぼす評価する
14-1-①-13	1	1211	砂礫・洪水流動に対して盆地・峡谷のもつ意義-阿武隈川を例として-	葛飾区郷土と天文の博物館	名誉館長	大矢 雅彦	東京都	阿武隈川の福島盆地及び下流峡谷で、砂礫の粒度分析と盆地の水害地形分類図を作成し、過去から現在に至る洪水状況を明らかにし、今後の治水対策の資料とする。
14-1-①-9	1	1211	流砂系堆積物の年代推定に基づく河口周辺土砂動態の解明	東京大学大学院工学系研究科	教授	佐藤 慎司	千葉県	流砂系堆積物の堆積年代を分析することにより、河口周辺の土砂移動機構を解明するとともに広域かつ長期的な土砂動態の推定精度を格段に向上させる。
14-1-①-17	1	1211	都市河川における脂肪性炭化水素分解微生物の検出ならびに分解能の把握	山梨大学工学部	助手	清 和成	山梨県	PCR法を利用して、脂肪性炭化水素分解に関与する微生物群を迅速かつ特異的にモニタリングする手法を開発し、脂肪性炭化水素に汚染された都市河川の浄化を効率化する。
14-1-①-18	1	1211	河道環境についての簡潔で永続的な調査・評価手法に関する基礎的研究	山梨大学工学部	教授	砂田 憲吾	山梨県	河道の物理的生態学的基本環境の実態とその変化を継続的に評価し、将来を予測し得るより効果的な調査方法について基礎的検討を行う。
14-1-①-8	1	1211	群馬県における窒素飽和の実態に関する調査・研究	群馬大学工学部	教授	小葉竹 重機	群馬県	群馬県内の河川上流域を対象に、河川水中の無機態窒素濃度を時系列的および空間分布の観点から調査し、一部に言われ始めた窒素飽和の実態を明らかにするとともに、自然流域における窒素循環機構を解明する。
14-1-①-10	1	1211	山岳流域における土砂供給源としての地すべり・崩壊の危険度評価法の再構築	千葉大学大学院自然科学研究科	助手	苅谷 愛彦	千葉県	山地河川への土砂供給源としての大規模地すべり・崩壊による災害危険度の評価手法を数理地形学・第四期地質学の観点で見直し、その再構築をめざす。
14-1-①-14	1	1211	ウインクラ法による河床付着層細菌群集の活性の評価	東京農工大学農学部	教授	森川 和子	東京都	河床付着層の微細藻類をフィルターろ過して細菌群集とわけて扱い、ウインクラ法を利用して河川水と河床付着層の細菌群集の活性を別けて評価する。

平成14年度 新規採択一覧(3/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-1-①-15	1	1211	河川－内湾系連成モデルに基づく多摩川河口域の物質循環解析	東京工業大学大学院理工学研究科	助教授	八木 宏	東京都	河川－海域間の相互作用を含めた物質循環構造を現地調査によって示し、沿岸環境変動が河川水質環境に与える影響を評価する河川－内湾連成モデル構築を試みる。
14-1-①-16	2	1211	都市及び農地水系における河川からの亜酸化窒素発生係数の算定	東京大学大学院工学系研究科	助手	長谷川 聖	東京都	東京都内河川及び窒素負荷の高い農地水系河川を対象として、温室効果ガスである亜酸化窒素発生量を実測し、発生係数の算定及び発生量予測モデルの作成を行う。
14-1-①-19	1	1211	犀川・浅野川でのDNA素子を用いた新規測定系による河川水質評価	金沢大学大学院自然科学研究科	助手	荻野 千秋	石川県	全ての生物が共通して所有している遺伝子配列(DNA)を利用して、犀川・浅野川を対象として、河川中に排出されている有害化学物質の生物学的評価を試みる。
14-1-①-21	1	1211	河川流域におけるメタン資化細菌の生態調査～河川およびその流域におけるメタン資化細菌による環境浄化に関する研究～	沼津工業高等専門学校物質工学科	講師	竹口 昌之	静岡県	本研究では河川流域にメタンを資化する微生物が生育していることを確認し、この微生物が河川流域の環境浄化にどのように貢献しているか明らかにする。
14-1-①-20	1	1211	農業地域内河川の栄養塩負荷流出に関する研究	豊橋技術科学大学建設工学系	助手	山田 俊郎	愛知県	農業地域を流れる河川から流出する栄養塩負荷とその特性を、特に降雨出水時を含めて把握・評価し、下流水環境の保全対策を検討する。
14-1-①-26	1	1211	わんどの変遷過程の解明とそれが河川環境に及ぼす影響に関する研究	京都大学大学院工学研究科	教授	禰津 家久	兵庫県	わんどの形成要因とその変遷過程を解明すると共に、平衡状態に達した種々のわんど形状における水質交換や運動量交換特性などを定量的に解明する。
14-1-①-22	1	1211	土地利用に着目した野洲川流域におけるダイオキシン類の一斉調査	京都大学工学研究科	教授	津野 洋	滋賀県	野洲川流域を水田等5つの土地利用に分類し、各々10箇所程度の土壌を採取する。採取試料の土壌特性やダイオキシン類を測定し、琵琶湖への流入負荷を検討する。
14-1-①-23	1	1211	河畔林の生物多様性と物質循環を促進する生物間相互作用に関する研究	京都大学生態学研究センター	教授	大串 隆之	滋賀県	ヤナギとタマバエの相互作用が、ヤナギ上の生物多様性と、土中からヤナギを介して樹上昆虫へ至る物質流を促進する役割を、野外・室内実験を用いて明らかにする。
14-1-①-24	1	1211	通常時の河川水を増加させるための水源林管理の在り方についての調査研究	京都大学大学院農学研究科	助手	小杉 賢一朗	京都府	針葉樹人工林における間伐、枝打ち、広葉樹林化等の施業が、河川の流況に及ぼす影響を定量的に評価し、通常時の河川水を増加させる水源林管理の在り方を検討する。

平成14年度 新規採択一覧(4/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-1-①-27	1	1211	都市近郊山林集水域からの窒素流出の特性と評価に関する研究	兵庫県立公害研究所	主任研究	駒井 幸雄	兵庫県	酸性降下物の影響を受けている都市近郊山林域の六甲山系集水域を対象に、窒素等の年間収支と流出特性を調べ、窒素流出の現状と将来の変化の可能性を評価する。
14-1-①-29	1	1211	干拓中止後の中海の湖底堆積物の擾乱が周辺に与える影響	島根大学教育学部	教授	野村 律夫	鳥取県	中海の貧酸素水塊への湖底堆積物の水深別移動量とメイオVENTスの移動能力を調査し、富栄養化した水塊が周辺環境に及ぼす影響評価のための2年目の継続的調査。
14-1-①-28	2	1211	農業用排水・栄養塩類流域循環モデルの開発とGISへの統合に関する研究	鳥取大学工学部	講師	増田 貴則	鳥取県	施肥量や農業利排水システムの変化が流域内の水・汚濁物循環量に与える影響を任意の流域において評価可能とするGIS統合型の分布型水循環モデルの開発。
14-1-①-30	1	1211	降雨時における粒子態汚濁負荷の流出特性とその生物利用可能に関する研究	鳥取大学工学部	教務員	史 承煥	鳥取県	雨天時における流域から流出する濁流の粒度分布など粒子態物質の流出特性を把握し、粒子態物質に含まれている生物利用可能なリンの溶出特性を検討する。
14-1-①-33	1	1211	良好な河川景観の形成に向けて河川敷および堤防面の野草の有効活用についての研究	高知県立幡多農業高校	校長	山本 孟雄	高知県	四十万十川と後川の河川環境向上のために、河川敷及び堤防の野草を刈り取り、その草の有効な利用方法(家畜の餌・果樹園地雑草防除用マルチ)について調査研究を行い、地域に発信する
14-1-①-32	1	1211	河川感潮域の複断面における斜昇流が混合や細粒物質の凝集に及ぼす影響に関する研究。	愛媛大学工学部	助教授	伊福 誠	愛媛県	感潮域の複断面における流れの時・空間的変動を調べるとともに懸濁物質の凝集、沈降、圧密を受けた底面からのpick-upおよび拡散を予測する数値モデルを開発する。
14-1-①-31	1	1211	森林諸条件が水質保全機能に及ぼす影響に関する調査研究	徳島大学工学部	教授	端野 道夫	徳島県	国土交通省四国整備局の落葉広葉樹試験地での水質観測結果を、数理モデルに適用し、他流域(針葉樹等)の解析結果と比較して、森林の水質保全機能に及ぼす影響を定量評価する。
14-1-①-34	1	1211	異なる環境にある河口域堆積物中のフミン酸の構造解析と環境指標への利用の試み	九州大学理学研究院地球惑星科学部門	助教授	山内 敬明	福岡県	博多湾と有明海沿岸ならびに東京湾内の河口域表層土よりフミン酸を抽出し、構造を解析して流域の植生や環境汚染等の指標となりうるか評価する。
14-1-②-1	1	1213	流域における治水と危機管理から見た水災減災の評価	名古屋大学工学研究科	教授	辻本 哲郎	愛知県	流域が持つ複合的な治水システムの豪雨災害の減災のために、治水計画・整備や、危機管理の為の情報提供や氾濫シミュレーションのより有効なあり方を検討する。

平成14年度 新規採択一覧(5/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-1-②-2	1	1213	豪雨時の土砂生産の時空間分布に関する研究	京都大学農学研究科	教授	水山 高久	京都府	平成7年7月の姫川の土砂生産の時間、空間分布、生産土砂の粒径を追加調査し、出水後の河床変動と合わせて、大出水時の流域土砂管理を検討する
14-1-②-3	1	1213	河川水辺空間のハザードマップの開発	京都大学防災研究所	助教授	戸田圭一	京都府	河川親水域の短時間豪雨による危険性を、様々な水理解析手法を駆使することにより明らかにするとともに、その結果をわかりやすいハザードマップの形で提示する。
14-1-②-4	1	1213	GISを活用した低平地の効果的な治水システム構築に関する研究	佐賀大学理工学部	助教授	大串浩一郎	佐賀県	GISを活用し佐賀低平地における効果的治水システムを検討する。過去の浸水状況を土地利用形態と比較し、利水を含めた流域の総合的な治水体系として考察する。
14-1-③-1	1	1214	健全な水循環の確保に向けた産業界の取り組みに関する調査研究	社団法人産業と環境の会	会長	濃野 滋	東京都	産業界の中でも水の使用量が多い鉄鋼、紙・バルブ等の業種について、健全な水循環の確保に向けた取り組みの現状を調査するとともに、今後の課題の抽出を行います
14-1-③-2	1	1214	オゾンと生物処理併用による水中COD、微量有害有機物に関する実証的調査研究	特定非営利活動法人日本オゾン協会	副会長	中山 繁樹	東京都	オゾン及び促進酸化処理と生物処理法を併用したパイロット設備の連続実験により、COD、微量有害有機物の除去に対する最適操作条件の確立と実用性を評価する。
14-1-③-3	1	1214	工場総合排水の再生利用技術調査	財団法人造水促進センター	水処理技	小笠原 尚夫	東京都	工場の水使用実態を調査し、総合排水処理水を再利用する技術に関する調査を行い、排水再生利用の普及の可能性を検討する。
14-1-③-4	1	1214	膜分離技術を用いた環境微量汚染物質の処理	京都大学工学研究科	助教授	清水 芳久	滋賀県	限外ろ過、逆浸透といった膜分離技術を用いて、環境ホルモン、アオコ毒素ミクロシスチン、および医薬品類に関する処理効果を評価・検討する。
14-1-③-5	1	1214	水道原水としての質の向上を指向した河川汚濁防止技術の検討	鹿児島大学工学部	助教授	高梨 啓和	鹿児島県	既存の下水処理技術を、新たな視点である変異原前駆物質削減の観点から再検討し、変異原前駆物質の分子量分布から適切な除去方法を明らかにする。
14-1-④-2	1	1215	絶滅危惧種ヒシモドキ群落の調査	帯広畜産大学畜産学部	教授	丸山純孝	北海道	絶滅危惧種ヒシモドキ群落の季節的発達過程とヒシモドキ種子の発芽特性を検討

平成14年度 新規採択一覧(6/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-1-④-3	2	1215	ダム上流部における生物の遺伝的多様性減少の回復	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	教授	前川 光司	北海道	ダム上流に隔離された生物の遺伝的多様性の減少はその集団の絶滅を招く可能性が大きい。多様性の大きい下流集団を上流に放流することが回復に貢献するか探る。
14-1-④-4	1	1215	河床の動的環境と沈水植物の更新動態の相互関連に関する研究	北海道大学大学院農学研究科	助手	菊池 俊一	北海道	河床を生育基盤とする沈水植物であるバイカモ類の更新動態と、河床における土砂の堆積・洗掘の動的平衡との相互関連を野外調査及び野外操作実験から検討する。
14-1-④-5	1	1215	河畔林由来の倒流木が河川性無脊椎動物の安定性に及ぼす影響	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	研究員	三宅 洋	北海道	阿寒湖に流入する10河川で倒流木量および河川性無脊椎動物群集を比較し、倒流木量が河川性無脊椎動物の個体数および種数の安定性に及ぼす影響を明らかにする。
14-1-④-6	1	1215	北上川上流域における樹林帯の発達過程と今後の保全・管理対策	岩手大学農学部	教授	三輪 弌	岩手県	北上川上流の河川敷で樹林帯の発達が著しい。小動物や鳥類の生育には有用であるが、洪水の疎通障害や流木化の弊害があり、保全と管理の両立対策を検討提案する。
14-1-④-7	1	1215	河畔林が底生生物の多様性に及ぼす影響と評価に関する研究	岩手大学工学部技術部	主任 技	相澤 治郎	岩手県	底生生物の多様性に河畔林がどの様に関わっているのか、また改修工事を行う場合河畔林をどの様に配置すれば底生生物の多様性を最大に保てるかを検討する。
14-1-④-10	1	1215	礫床河川における河川植生の洪水破壊と河原環境の復元について	群馬大学工学部	助教授	清水 義彦	群馬県	利根川水系渡良瀬川を調査フィールドとして、平成13年洪水に対する河道地形・樹林地・河原植生地の攪乱とその物理機構、及びその後の変化・復元過程を検討する。
14-1-④-12	1	1215	河口・海岸域の生態系環境造成と管理に関する調査研究	社団法人国際海洋科学技術協会	会長	佐古 一	東京都	河口・海岸域の生態系環境造成と管理に対し、これまで行われてきた技術の検討及び新たな手法の開発の検討。
14-1-④-11	1	1215	生物群集による復元型近自然工法の評価(北海道・下頃辺川での事例研究)	千葉県立中央博物館(倉西良一)	上席研究	倉西良一	千葉県	北海道・下頃辺川において施工された復元型近自然工法が、そこに暮らす生物にとってどのような環境を提供したかを底生動物群集から検討し評価を行う。
14-1-④-13	1	1215	ヤナギ群落と河床勾配に関する調査研究	財団法人日本緑化センター緑化技術部	次長	瀧 邦夫	東京都	河床勾配とヤナギ群落の関係および堤内地における出現位置を明らかにすることにより、ヤナギ類の選定と河畔林復元箇所を目安となる指針をまとめる。

平成14年度 新規採択一覧(7/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-1-⑤-1	1	1215	景観よりみた河川改修に関する研究—一級河川平瀬川(川崎)を事例として—	明治大学農学部	教授	藤沢 和	神奈川県	川崎市の一級河川平瀬川に今後設置されるであろう7橋梁中、最も環境に適合した場所において、景観に配慮した橋を設計することで地域景観を創出し、川崎市のイメージアップを図る。
14-1-④-8	1	1215	河川水に含まれる腐植物質が持つ植物プランクトンの生長促進効果	筑波大学生物科学系	助教授	濱 健夫	茨城県	河川水に含まれる森林起源の腐植物質が、沿岸に生息する植物プランクトンの生長を促進する機構について実験的に解析する。
14-1-④-9	1	1215	出水による擾乱が木本群落の競合に与える影響と個体別植生数値モデルへの適用	宇都宮大学工学部	助教授	池田 裕一	栃木県	出水による地形変化や植生破壊などが、木本群落の競合・棲み分けに与える影響について現地調査を行い、個体別の植生動態シミュレーションモデルを構築する。
14-1-④-14	1	1215	水辺植物の発芽スクリーニング試験を用いたシードバンク形成可能性の検討	東京大学農学生命科学研究科	受託研究	安島 美穂	東京都	渡良瀬遊水地を対照にシードバンク調査と植生構成種の発芽試験をおこない、水辺植生に成立するシードバンクの予測や復元への利用可能性の評価に寄与する知見を得る。
14-1-④-15	1	1215	追波湾における河川水の挙動とそれが水産生物に及ぼす影響について	東京工業大学大学院総合理工学研究科	教授	石川 忠晴	神奈川県	新北上川からの出水により追波湾に生じる低塩分水塊の挙動を、現地観測とリモートセンシングにより調査し、ワカメ等養殖水産物の被害との関係を検討する。
14-1-④-16	1	1215	水生昆虫を指標とした河川敷における河原植生の役割とその生態学的意義	信州大学繊維学部	助教授	平林 公男	長野県	生態系に配慮した川づくりを進めるために、河道から羽化する昆虫類を指標として、河川敷における河原植生の役割とその生態学的意義について解析を行う。
14-1-④-17	1	1215	琵琶湖沿岸生態系における付着藻類の細胞外有機物生産に関わる研究	滋賀県立大学環境科学部	教授	三田村 緒佐武	滋賀県	琵琶湖沿岸帯における付着藻類の細胞外有機物生産量を測定し、琵琶湖生態系における細胞外有機物の役割と機能を評価する
14-1-④-26	1	1215	河川汽水域塩性湿地に生息する底生動物の分布特性	奈良女子大学理学部	教授	和田 恵次	奈良県	河川汽水域に発達する塩性湿地に生息する底生動物が、流程上、あるいは潮位レベルからみてどのような分布特性を示すかを明らかにする
14-1-④-22	1	1215	人工磯浜に出現する植物種に関する共同研究	京都大学大学院工学研究科	教授	酒井 哲郎	京都府	4年半にわたる明石大蔵海岸の人工磯浜に出現する植物種に関する調査を、後半年継続し、5年間の調査から最終的にその環境要因との関係を明らかにする。

平成14年度 新規採択一覧(8/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-1-⑤-2	1	1215	河川空間における人間行動データベースの研究	滋賀県立大学環境科学部	助教授	近藤 隆二郎	滋賀県	行動観察法に視覚心理学のアフォーダンスを組み合わせることにより、人間行動と堤外地の形状との関係をデータベース化し、河川改修への応用を提起する。
14-1-④-18	1	1215	ブラックバスの生態的・社会的影響を把握するための基礎的研究	滋賀県立琵琶湖博物館	主任学芸	中井 克樹	滋賀県	全国の河川・湖沼で顕在化しているブラックバス問題の解決への社会的要請に応えるべく、生態的・社会的影響の把握のための基礎的研究を主に琵琶湖及び周辺水域で行う。
14-1-④-23	2	1215	深泥池における外来動植物の影響評価と市民参加による駆除対策	京都大学防災研究所	助教授	竹門 康弘	京都府	深泥池の生物群集について外来動植物の影響評価とその駆除による効果測定とを市民参加の方式で実施し、駆除後の生物群集保全の方針を検討する。
14-1-④-19	1	1215	魚群探知機による沈水植物の分布・現存量のモニタリング手法の開発	滋賀県立琵琶湖博物館	学芸技師	芳賀裕樹	滋賀県	ディファレンシャルGPS内臓ブラウン管式魚群探知機と画像処理技術により、沈水植物の分布・現存量を迅速・簡便にモニタリングする手法を開発する。
14-1-④-20	1	1215	集水域における人為的水位管理が魚類群集の季節性動態に及ぼす影響	京都大学生態学研究センター	研修員	神松 幸弘	滋賀県	琵琶湖集水域において、ダムなどの水量調節に起因する水位変化と魚類群集の季節的な繁殖リズムとのミスマッチングの現状およびその改善策について研究する。
14-1-④-21	1	1215	森林内の河川密度が鳥類の群集構造に及ぼす影響に関する研究	京都大学生態学研究センター	助教授	占部 城太郎	滋賀県	北海道の複数の森林で、河川密度が羽化水生昆虫による川から森へのエネルギー輸送量の変異を通して、消費者である鳥類の群集構造に及ぼす影響を明らかにする。
14-1-④-28	1	1215	有機物負荷による河口干潟土壌変質の生化学的解明	広島女子大学生生活科学部	教授	中村 健一	広島県	好気及び嫌気、さらには間歇的冠水等各種環境条件において、有機物が負荷された河口干潟土壌がどのように変質するかについて生化学的に解析する
14-1-④-27	1	1215	河川敷雑草群落の植生と植生管理の検討	岡山県立岡山朝日高校生物科	教諭	高橋 和成	岡山県	異なる管理状態にある河川敷の植生調査を実施し、美しい自然と人間生活とが調和した植生とその管理方法について、植物社会学的な観点から検討する。
14-1-④-29	1	1215	ホタルが生息する河川を創造するためのカワニナ生息条件の研究	山口大学大学院理工学研究科	助教授	関根 雅彦	山口県	ゲンジボタルの唯一の餌料であるカワニナの生息条件はホタルほど明らかになっていない。物理・化学・生物的な生息条件を樫野川流域の現地調査を通じて検討する。

平成14年度 新規採択一覧(9/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-1-④-30	1	1215	津田内湖干拓地の再湿地化に伴う湖岸環境の復元手法および鳥類相による復元状況のモニタリング手法の研究	有限会社イン・フィールド		清水 哲也	香川県	津田内湖の再湿地化に伴う内湖の湖岸環境再生について、地形(湖岸・湖底)、植物相(抽水・沈水植物)、鳥類相の3つの観点から、湖岸モデルを構築する。
14-1-④-31	1	1215	ため池を水源とする農業用水路における生物種の多様性とため池放流操作	香川大学工学部	助教授	角道 弘文	香川県	ため池を水源とする農業用水路を対象に、多様な底生生物の生息を可能とする流れの状態(水深、流速)を解明し、生物生息環境の視点によるため池の放流操作について検討する。
14-1-④-32	1	1215	安定同位体比を指標とした河川生態系及び物質循環の評価	香川大学農学部	助手	山田 佳裕	香川県	吉野川水系における生物、栄養塩、底泥等の炭素・窒素安定同位体比を指標として用いることで水系内の物質循環や生態系を統一的に概観し、評価する手法を構築する。
14-1-⑤-3	1	1215	那賀川におけるレクリエーション利用の空間特性と利用者の意識特性	徳島大学工学部	助教授	鎌田 磨人	徳島県	那賀川で行われているレクリエーションの種類とその場の空間特性との対応、そこでの満足度を調べ、生態系の特性を活かした河川整備のあり方を検討する。
14-1-④-33	1	1215	絶滅危惧種クボハゼを核とした干潟生物の生活史と干潟特有の物理化学環境の関係について	株式会社西日本科学技術研究所	研究員	橋本 健一	高知県	桜川河口干潟に棲む絶滅危惧種クボハゼを核とした干潟生物の生活史と干潟特有の物理化学環境の関係を解明し干潟復元・保全に必要な取り組みの展開に寄与する。
14-1-④-34	1	1215	河川感潮域から自然干潟への環境変異性と動物群集構造	九州大学理学研究院	教授	渡慶次 睦範	熊本県	九州西岸、天草下島の羊角湾において、河川感潮域から自然干潟にかけての環境傾度変異性と動物群集構造との関連性、広義の干潟エコトーンの生物多様性を調べる
14-1-⑤-4	1	1215	都市河川における街と川の関係性分析及び河川景観整備への展開	熊本大学工学部	助手	星野 裕司	熊本県	昨年度の成果に基づき、白川以外の河川も対象として、都市と河川の関係のあり方について考察し、白川景観整備の実践へと展開できる様、研究成果を深化させる。
14-1-④-35	1	1215	河口干潟のミティゲーション手法の開発:有明干潟の象徴種ムツゴロウをモデルケースに	長崎大学水産学部	特別研究	竹垣 毅	長崎県	生息場所の特徴が生物の生活史形質に与える影響から好適な環境条件を抽出し、河口干潟改変による影響を軽減するミティゲーション手法を開発する。
14-1-⑥-3	1	1216	明治～昭和初期における利根川・江戸川流域の川船の調査	千葉県立関宿城博物館	学芸課長	瀬戸 久夫	千葉県	江戸時代の舟運の拠点であった利根川・江戸川には、近代まで多くの川船が利用されていた。明治から昭和初期における川船を対象に利根川・江戸川全域の調査を行う。

平成14年度 新規採択一覧(10/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-1-⑥-4	1	1216	河川・海洋を利用した静脈物流ネットワークの有効活用方策の検討	社団法人海洋産業研究会	常務理事	中原 裕幸	東京都	荒川流域圏等から発生する廃棄物を、河川舟運を活用して効率的に輸送するシステムについて、東京湾臨海部の処理施設立地を前提に検討する。
14-1-⑥-2	1	1216	江戸時代の河川における船橋の研究	葛飾区郷土と天文の博物館	学芸員	橋本 直子	埼玉県	江戸時代、利根川・江戸川、木曾三川に架けられた船橋の形態、架橋の背景、構造を絵図を中心とする資料からさぐり、河川の性格と船橋の地域的特色を解明する。
14-1-⑥-1	1	1216	輪中の生活史的研究－栃木県旧巴波川流域・白鳥輪中を事例に－	財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団	専門研究	熊倉 一見	栃木県	栃木県内唯一の小山市白鳥輪中を事例に、古文書や水害遺構、生産遺産等を調査し、輪中の成立史を中心に低湿地特有の生活文化史を解明する。
14-1-⑥-5	1	1216	河川流域の盆地形成過程に見る湖水伝説の検証に関する研究	富士常葉大学環境防災学部	教授	竹林 征三	静岡県	日本各地に、もとは湖であったと言い伝えられている盆地がある。それらの河川流域の盆地形成過程を調査し、それぞれの地域の湖水伝説を検証する。
14-1-⑥-7	1	1216	ダム建設に伴う水没・移転集落の自立的再編成に関する研究	大阪大学大学院・文学研究科	助教授	堤 研二	大阪府	国営尾原ダム建設工事による水没・移転集落の再編成が自立的に進められている島根県木次町槻之屋集落などを例に再編成を可能にする条件と課題を整理・分析する。
14-1-⑥-6	1	1216	水を大切にする知恵の発掘と実験と体験	近江兄弟社高等学校	講師	岡田 玲子	滋賀県	日・中・タイ国で昔と今の人々の水の生活を聞き取り調査し、人々の水を大切にする知恵を発掘し、それを実際に実験、体験しながら21世紀の我国の新しい人と水の関係を提案する。
14-1-⑥-8	1	1216	消えていく江の川の自然(瀬・淵・瀨)と流域の民俗文化の調査	江の川水系漁撈文化研究会	会長	黒田 明憲	広島県	江の川の河川環境(瀬・淵・瀨)の変化によって、消えていく漁撈・流域の生活・伝説・三次鶏飼等を調査し、記録する
14-1-⑥-9	1	1216	佐賀平野における河川伝統技術としての樹林帯に関する基礎的・応用的研究	佐賀大学低平地研究センター	客員研究	岸原 信義	佐賀県	佐賀平野には藩政時代の貴重な治水遺構が数多く残されている。これら河川伝統技術の1つである樹林帯を焦点として、昭和20年代の水害に果たした樹林帯の機能について現地調査や古い航空写真による復元、シミュレーションなどで解明する。
14-1-⑦-1	2	1217	多摩川流域圏における地域ネットワーク形成と管理・運営システムの研究	中央大学経済学部	教授	藪田 雅弘	東京都	多摩川流域圏における行政的管理のあり方をめぐる手法として地域ネットワーク形成とメゾ環境会計手法の設計方法を確立する。

平成14年度 新規採択一覧(11/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-1-⑦-4	1	1217	氾濫源サクラソウトラスト地における絶滅危惧植物群落の維持・管理に関する調査・研究	サクラソウネットワーク	代表	小川早枝子	埼玉県	江川下流域「サクラソウトラスト地」における全国・埼玉県レベルの絶滅危惧植物群落を市民参加で維持・管理する手法を確立する調査・研究
14-1-⑦-2	1	1217	河川環境に対する流域住民の認識・評価と利用実態の空間情報化に関する研究	京都大学農学研究科	助手	村上修一	京都府	四国吉野川下流域における住民の河川環境に対する認識・評価と利用実態を調査し、その空間情報化を試みる。
14-1-⑦-3	1	1217	雲仙普賢岳の砂防指定地利活用と地域復興に関する調査	長崎大学工学部	教授	高橋和雄	長崎県	地域の安全の確保が進み、本格的な展開が可能になりつつある雲仙普賢岳の砂防指定地利活用の新たなニーズの把握、実現方策と地域復興への役割を詳しく調査する。
14-1-⑧-1	1	1218	RPデータを用いた河川の環境価値の計測方法について	東北大学大学院情報科学研究科	教授	森杉 壽芳	宮城県	環境保全活動における市民行動を分析することで、河川が有する自然環境の価値を計測し、河川事業の費用便益分析に活用する方法を模索し、従来の方法と比較する。
14-1-⑧-2	1	1218	災害リスクマネジメントに基づく新たな総合治水対策の提案	岐阜大学工学部	助教授	高木朗義	岐阜県	洪水リスクと世帯や企業の立地選択との相互関係について評価した上で、災害リスクマネジメントに基づく新たな総合治水対策を提案する。
14-1-⑩-1	1	1219	淡水動物の分類・生態情報の整備と公開に関する研究	弘前大学教育学部	教授	大高 明史	青森県	日本産淡水無脊椎動物の分類と生態に関する情報を統合・整備し、重要標本の調査を進めるとともに、情報の公開に向けてデータベース化などの基盤整備を行う
14-1-⑩-2	1	1219	リュウキュウアユの生活史最後の謎ー仔稚魚期の生態解明に挑む	リュウキュウアユを蘇生させる会(琉球大学)	琉球大学	立原一憲	沖縄県	福地ダムにリュウキュウアユが放流され、10年が経過した。本亜種の資源の増減の鍵を握る仔稚魚期の生態を解明し、今後の保護対策の基礎を確立する。
14-1-4)-2	2	1241	柿田川生態系についての学際的研究	桜美林大学	名誉教授	三島 次郎	東京都	年間を通じて恒常的な水質を持つ湧水起源河川、柿田川において、生態系の構造、機能について調査研究し、河川生態系に共通する基本的特質を明らかにする。
14-1-4)-3	2	1241	河口干潟の生物多様性保全と水産業の管理に不可欠な生物・物理条件の研究	東京大学大学院総合文化研究科	助手	清野 聡子	東京都	山国川と八坂川の河口干潟で生物多様性保全と水産業との両立に不可欠な情報の生物分布と底質、水質、波浪の水利条件の対応を解明し、管理に資する。

平成14年度 新規採択一覧(12/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-2-1	1	2001	ホタル水路の改修と保守	東成瀬村ホタル研究会	会長	佐々木 克郎	秋田県	現有のホタル水路は造成して6年以上経過し、ホタルの生息環境としては不適切な状況が目立つようになった。改修と水路保守によってゲンジボタルの発生、生息が期待できる。
14-2-2	1	2001	憩いのある広瀬川づくり	聚溪會・広瀬川づくり委員会	会長	昆 邦男	福島県	広瀬川の整備及び清掃を行い錦鯉を放流し生育できる環境づくりとうるおいのある憩いの場を作る。
14-2-3	1	2001	「館ノ川・山・里の計画」河川整備事業	館ノ川集落活性化委員会	委員長	渡部 幸生	福島県	環境保全と、景観形成作物の植栽をとおして集落の益々の活性化と、後生に豊かな自然環境を残す。
14-2-4	1	2001	「水無川」河川整備事業	田部水無川環境整備組合	組合長	星 弘一	福島県	水無川右岸に植樹した桜等を基に、地域住民の意識を高め、自然環境等の美化を深め、豊かな自然環境を、後世に残していきたい。
14-2-5	1	2001	バイカモ保全活動とさかなの駅づくり	河内町自然環境研究会	会長	若林 満	栃木県	河川改修による河床動植物(特に清流に生息する「バイカモ」)の保全と移植による生育調査及び里山で育った粗朶を活用した「さかなの駅」設置・研究活動
14-2-9	1	2001	印旛沼の生態系の保全と復元に関する研究－水草観察園の整備と育成	特定非営利活動法人印旛沼広域環境研究会	顧問	笠井貞夫	千葉県	印旛沼の環境保全・復元に関する研究－特に、以前沼に自生していた水草の育苗圃場の造成と水草観察園の整備、及び水草生育条件の研究。
14-2-10	1	2001	学校ビオトープづくり	千葉市立真砂第三小学校	校長	松永 武	千葉県	子供が動植物、土や水に親しみ、自然を学習する中でビオトープづくりを手がけ、保護者や地域の人々と共に作製にたずさわることにより、環境教育の一環とする。
14-2-6	1	2001	八田沼地区岩瀬川沿い散歩道整備事業	八田沼さくらの会	会長	高橋 弘	千葉県	八田沼地区を流れる岩瀬川沿いの道を整備し、いわれのある”さくら”を植えて、地区住民に親しまれる散歩道をつくり、その維持管理を、さくらの会を中心に行う。
14-2-7	1	2001	ネイチャーセンター内での水質検査を可能とするための環境整備	特定非営利活動法人サンクチュアリーエヌピーオー	理事長	馬塚 丈司	静岡県	ネイチャーセンターの一部を改修し、水質検査出来るように改修工事を行う。流しの設置及び耐水性の床材への変更を行う。一部配管・排水工事を行う。

平成14年度 新規採択一覧(13/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-2-8	1	2001	水無川グリーンロード整備事業	特定非営利活動法人島原普賢会	理事長	大町 辰朗	長崎県	噴火災害を受けた住民による植樹及び、われん川整備後の生態系、空間創出追跡調査
14-3-2)-1	1	3111	ふるさと体験塾「川に親しもう」の開催	ふるさと体験塾	教育長	福島 一臣	北海道	真駒内川下流域、さけ観察広場を中心フィールドとして、町内児童(3~6年生)が自然体験や観察学習等の活動を通して川に親しみをもつことをねらいとする。
14-3-2)-2	1	3111	まちの川調査隊「大雪山から十勝平野まで」	特定非営利活動法人ひがし大雪自然ガイドセンター	代表理事	河田 充	北海道	大雪山から十勝平野という立地の中に学校が点在する上士幌町で、各学校周辺の川を調査し、データを収集・交換して、まちの川を知る総合学習の時間とする。
14-3-2)-3	1	3111	清流維持と河川清掃運動の啓蒙及森林保全活動	後志利別川清流保護の会北海道	会長	秋元 壽	北海道	よみがえった清流利別川を保持していくための清掃活動と啓蒙の継続。水流の源である森林作りの推進と植樹活動。子供たちに河で楽しく遊びが出来親しみをあたえる。
14-3-2)-4	1	3111	天塩川100マイルカヌーツーリング「ダウン・ザ・テッシーオーベツスペシャル」の開催	北海道カナディアンカヌークラブ	代表	酒向 勤	北海道	天塩川流域(風連町~天塩町)7市町村をステージにした3泊4日のロングランカヌーツーリング大会を開催する。
14-3-2)-5	1	3111	釧路川の水質及び河川保全普及啓発事業	釧路国際ウェットランドセンター	理事長	綿貫健輔	北海道	地域住民等を対象に釧路川の価値について理解を深め、水質・河川環境の保全について理念の普及啓発を推進する。
14-3-2)-6	1	3111	環境教育実践活動の指導者(初級、中級)育成及び登録事業・リバーズスクールの開催	特定非営利活動法人帯広NPO28サロン	理事長	千葉シゲル	北海道	環境教育実践活動及びこれらの活動のためのプログラムの作成、ならびに指導者のリーダーとなる人材を育成する。また、これらの人材を登録し、活動の支援のために派遣する。リバーズスクールを開催する。
14-3-2)-7	1	3111	千歳川を中心とした自然環境の再生とまちづくり事業	千歳川とまちづくりを考える会	会長	松坂 敏之	北海道	清流千歳川の河川愛護と環境教育の実践活動と併せ各種イベント・シンポジウム等を開催し、河川に対する啓発運動の中から、都市河川のあり方についての提案。
14-3-2)-8	1	3111	童話のみえるふるさとの小川の再生をめざして	栗山町ウォーターリフォーラム会	会長	高橋 慎	北海道	里山を流れるハサンベツ川支流を自然工法によって水生動植物を蘇生させ、童話の情景のみえるふるさとの川として再生する取り組みを住民活動として行う。

平成14年度 新規採択一覧(14/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-9	1	3111	馬淵川流域の小学生による馬淵川の環境保全のための交流事業	南部町立向小学校	校長	関口 義光	青森県	馬淵川流域の子どもたちで、「馬淵川流域子どもサミット」を開催し、馬淵川を日本一の清流にするための取り組みについて意見交換し、実践活動を進めるものである。
14-3-2)-10	1	3111	磐井川の環境保全と清流化	水環境ネット磐井川	会長	千坂 げん峰	岩手県	河川の流木、倒木、帰化植物等の調査を行ない流倒木は炭にして川の清流化に、帰化植物は除去し景観を保全、川マップを作成し親しまれる川づくりを目指す。
14-3-2)-11	1	3111	作ろう環境学習教材！伝えようみんなに！	水魚方式研究会	代表	西林久美子	宮城県	環境教育を行う際に使用する、楽しくて本質的な学習教材の開発。および、その開発のための学習会、見学会等をイベント化することにより、啓発的活動を行う。
14-3-2)-12	1	3111	リバースクール親子で体験「見直そう広瀬川、川のなかから再発見」	仙台市カヌー協会	会長	相沢芳則	宮城県	瀬や淵における違いを実際川に入り体験するとともに環境観察を行う。また、河川で遊ぶときの安全対策について学習し川全般の啓蒙活動を行うものです。
14-3-2)-13	1	3111	環境教育のための微小生物を用いた河川の評価モニタリング	宮城教育大学附属環境教育実践研究センター	教授・セン	見上 一幸	宮城県	微小生物を用いた東北地方の河川(名取川、阿武隈川、北上川)における水質環境指標体系の作成を行い、学校の「総合的学習の時間」支援と社会人啓蒙のためのモニタリング実践講座を開催、高校を中心に環境監視ネットワークを組織化する。
14-3-2)-14	1	3111	「宮城の水辺マップ」と「データベース」づくり	みやぎ生活共同組合	理事長	芳賀 唯史	宮城県	みやぎ生協組合員と県内小中高校が参加して実施している「水辺の観察・水質測定活動」データを「マップ」と「データベース化」し、環境教育教材として公開する。
14-3-2)-15	1	3111	市民参加による広瀬川環境調査の実施及び地域リーダーの養成	特定非営利活動法人水環境ネット東北	代表理事	新川 達郎	宮城県	広瀬川をフィールドに市民参加型の環境調査を実施する。また、参加者のスキルアップを目的に連続講座を開催し地域リーダーの養成を図る。
14-3-2)-16	1	3111	「水辺の楽校」を活用した河川愛護の意識の高揚と河川環境教育の促進	松山町立下伊場野小学校	校長	内海 光悦	宮城県	「水辺の楽校」を中心とした河川(鳴瀬川)でのボランティア活動を推し進め、河川愛護の意識を高めると共に、河川に対する環境教育を促進する。
14-3-2)-17	1	3111	大自然と心身の融和を図り、市民活動に「癒しの川」を活かす活動	子吉川市民会議	会長	木谷豊四	秋田県	全国初の「癒しの川」完成に伴い、市民会議を誕生させ、川の自然が持つ心身の癒し効果を五つの事業を通して、人と自然の関わり方を実証する活動。

平成14年度 新規採択一覧(15/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-18	1	3111	川を題材にした環境学習の展開に向けた提言づくり等	特定非営利活動法人パートナーシップオフィス	理事長	岡部 恵美子	山形県	最上川下流域をフィールドに、川を題材とした環境学習の展開を探るための研究会開催と河川環境保全への意識啓発に向けた活動の展開。
14-3-1)-1	1	3111	洪水ハザードマップの作成	福島県郡山市	市長	藤森 英二	福島県	洪水という日本にとって切り離すことの出来ない災害において、洪水ハザードマップをより進化させた災害弱者対応型映像音声ハザードマップビデオの作成および普及。
14-3-1)-2	1	3111	小貝川「谷原領」物語(読本)編さん	鬼怒川・小貝川流域を語る会	会長	永瀬純一	茨城県	小貝川の下流域「谷原領」の灌漑用水を所管する三大堰の福岡・岡塩等の変遷と役割を「総合学習」にも役立つような読本に編さんし流域の啓発に資する。
14-3-2)-19	1	3111	渡良瀬遊水地エコ・プロジェクトプログラム作成・実施	財団法人渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団	会長	福田 昭夫	栃木県	広大で豊かな渡良瀬遊水地の自然環境を活用した自然環境体験学習「渡良瀬遊水地エコ・プロジェクト」におけるプログラムの作成、実施を行う。
14-3-2)-20	1	3111	那珂川流域における水辺体験学習講座の実施	那珂川流域連携協議会	会長	渡邊良治	栃木県	川体験講座・那珂川流域楽校を教育現場、地域、行政連携で実施することで、総合学習等での川の活用を推進するとともに、流域全体として川を学ぶ仕組みをつくる。
14-3-2)-21	1	3111	学校間連携を核とした流域ネットワークによる河川愛護運動	栃木県立宇都宮工業高等学校土木科	教諭	桑川 高德	栃木県	小学校・中学校・高校の河川流域内の学校間連携を核とした流域ネットワークをベースとし、PTA、地域、行政と連携し、各校の方法により、釜川の水質浄化活動を実施することによる河川愛護運動。
14-3-2)-22	1	3111	多自然型河川工事の現場施工研究	多自然型河川工事現場施工研究サークル	サークル	出村 光雄	埼玉県	河川工事の施工現場に携わる人たちが集まり、多自然型川づくりの技術を実地において取得し地域の人たちに普及してゆく。
14-3-2)-23	1	3111	河川の源流域における自然と人間との交流活動	川の水源に登るサークル	事務局長	小林 満男	埼玉県	河川の源流域について、自然と人間とのかかわりを学習し、その水源に登ることにより、一般の人々に水の大切さや洪水対策の重要性を理解してもらおう啓発運動。
14-3-2)-24	1	3111	埼玉県内に残されている河川の歴史的遺産に関する学習支援活動	彩の川研究会	会長	中村 泰明	埼玉県	埼玉県内の歴史的な土木遺産から数ヶ所を選定し市町村や歴史家等と協力して総合的な学習を支援する資料を作成するほか、地域の方々と現地調査する等して啓蒙する。

平成14年度 新規採択一覧(16/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-25	1	3111	白子川と流域における水循環啓発活動	白子川と流域の水循環を良くする会	会長	鈴木信宏	埼玉県	市民に呼びかけて継続観察を行うべき定点を定め、河川内に降りて観測を行う。活動について白子川ニュースを作成・発行して、市民・行政に広く情報発信する。
14-3-2)-26	1	3111	「音」を通じ河川・水環境問題を訴える、体感型野外演奏会「森の音、水の響き」の実施	ウォーターネットワーク	代表	柴崎 勉	千葉県	明治神宮社殿前において、「音」を通じて河川環境の大切さを訴え、第3回世界水のフォーラムのPRを目的とし、「川のつながり」をテーマとした野外演奏会を実施する。
14-3-2)-27	1	3111	河川浄化に関する環境講座	千葉県鎌ヶ谷市	市長	皆川圭一郎	千葉県	親子を対象に、市内河川の実態を中心に、水質調査、手賀沼の見学、発表会など知識の集積だけでなく感覚として理解してもらえるような環境学習事業を開催する。
14-3-2)-28	1	3111	「ふれあい利根川！～歴史と自然100kmの旅～」	(財)千葉県社会教育施設管理財団	理事長	中村 好成	千葉県	関宿から銚子まで、3泊4日にわたり利根川流域を親子で旅し、自然・文化・歴史・治水等、川の総てを探る。
14-3-2)-29	1	3111	交響詩「利根川322」	センドー・オペラ・ミュージカル・カンパニー株式会社	代表	仙道 作三	千葉県	関東平野の肥沃な大地、一都五県を潤す利根川。その川をテーマとした、交響詩「利根川322」を作曲し、CD発表し、治水・利水と河川愛護の啓蒙を行う。
14-3-2)-30	1	3111	花見川自然体験教室	千葉河川環境教育研究会	代表	小川 かほる	千葉県	都市地域で残されている自然である川を子どもたちに実体験させ、自然とのかかわりの楽しさを実感してもらう機会を提供するとともに今後も発展させる仕組みを学校と地域が連携して構築する。
14-3-1)-3	1	3111	多摩川における副読本の作成	河川生態学術研究会多摩川研究グループ	代表	小倉 紀雄	東京都	河川環境の理解を深めるため、河川生態学術研究会多摩川研究グループの総合研究を整理し、提供を行う。
14-3-1)-4	1	3111	ビデオ「川は甦る～多自然型川づくり」制作及びライブラリー無料配布事業	東京シネ・ビデオ株式会社	プロデューサー	田辺 義和	東京都	「多自然型川づくり」をテーマとしてビデオを制作し、完成試写会及び全国の主要ライブラリーに無料配布し、人と自然が共生した川づくりの大切さについて啓発活動を行う。
14-3-2)-31	1	3111	「川に親しむための基礎講座」と「川の指導者育成講座」の開催	川に学ぶ体験活動協議会	代表理事	新井 偉夫	東京都	川に学ぶ社会の創造に向け、「川に親しむための基礎講座」と「川の指導者育成講座」を開催する。

平成14年度 新規採択一覧(17/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-32	1	3111	グラウンドワーク河川環境改善活動マニュアル作成	(財)日本グラウンドワーク協会	理事長	都留信也	東京都	地域住民・企業・行政のパートナーシップに基づいた環境改善活動(グラウンドワーク)によって取り組まれる河川環境改善活動推進のための手引き書作成と普及啓発。
14-3-2)-33	1	3111	川の日フェア	川の日フェア実行委員会	代表	鈴木 進	東京都	川における住民活動などを紹介する展示や、各河川での体験型行事を通じて、行政と住民のパートナーシップの育成を図り、河川愛護に役立てていく。
14-3-2)-34	1	3111	神奈川県宮ヶ瀬ダム周辺地域における河川環境教育プログラムの開発と河川環境教育リーダー養成事業	社団法人日本ネイチャーゲーム協会	理事長	降旗 信一	東京都	神奈川県宮ヶ瀬ダム周辺地域をフィールドとした環境教育プログラムの開発と、その指導者の養成を通して、河川・ダムへの国民的理解を深める。
14-3-1)-5	1	3111	中道志川環境啓発副読本作成事業	中道志川トラスト協会	会長	山口 政明	神奈川県	中道志川トラスト協会は、県民の水源を守る活動を行っており、その啓発のため道志川を紹介する副読本を作成する。
14-3-1)-6	1	3111	信濃川観察ガイド作成	十日町地区水辺の楽校活用協議会	会長	樋熊清治	新潟県	平成13年度に整備された「十日町地区水辺の楽校つまりっ子ひろば」で見られる様々な動植物、昆虫等のガイドブックを作成する。
14-3-1)-7	1	3111	通船川副読本の出版	通船川・栗ノ木川ルネッサンス	代表	星島 卓美	新潟県	新潟市民でも知らない人が多い通船川。かつて旧阿賀野川本流であったが歴史の経緯から、閉鎖的な都市河川となった。いま甦りつつある川を、広く市民に啓発するための出版としたい。
14-3-2)-35	1	3111	水辺の大学校(体験学習等)	加治川ネット21	会長	若月 学	新潟県	水辺の生き物、植物の観察をとおして、水辺環境の大切さを親子に伝える。河川での水遊びを体験することにより、川とのつき合い方を学ぶ。体験・交流をとおして、ふるさとを愛する心を育てる。
14-3-1)-8	1	3111	立山カルデラ砂防博物館企画展用立体映像制作事業	立山カルデラ砂防博物館	館長	酒井 雅夫	富山県	企画展「土石流(仮称)」で投影する、新しい実験を通して土砂の動きを紹介するハイビジョン立体映像ソフトを制作する。
14-3-2)-36	1	3111	三峰川流域自然学校	三峰川みらい会議	代表	織井 秀夫	長野県	民間・行政パートナーシップ型川づくりの延長で、流域自然学校を展開し、小・中・高・社会人を対象として流域で学び楽しむ地域文化の創出を目指す。

平成14年度 新規採択一覧(18/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-1)-9	1	3111	科学教育振興を目指した科学解説書物の編集・発行	飯水教育会自然調査研究委員会	委員長	大熊 政彦	長野県	子ども達が身近な自然を体験し、目の前の事象に追求心を促し、楽しみながら科学するよろこびを誘う科学解説書の編集・出版活動。
14-3-2)-37	1	3111	長良川河川環境保全と空間利用対策	特定非営利活動法人長良川環境レンジャー協会	理事長	藤崎 義治	岐阜県	長良川全流域の河川環境保全と安全な空間利用の創出ならびに流域ネットワークづくりとその指導者の養成
14-3-2)-38	1	3111	環境教育を含めた、堀川の再生に向けての研究・実践活動	堀川とまちづくりを考える会	会長	浦野 三男	愛知県	名古屋市の『母なる川』堀川の再生を、沿川の小学校と連携を図りながら、幅広い層の市民に呼びかける。
14-3-1)-10	1	3111	雲出川環境・地域活性化ビデオ制作	雲出川流域を考える会	会長	前山 禮三	三重県	雲出川の水の恩恵や川の必要性を再認識し、環境問題等に関心を持ってもらうために啓発ビデオを制作します。
14-3-2)-39	1	3111	中河内川を中心とした自然体験学習と流域諸団体とのネットワーク作り	静岡市立玉川小学校	校長	岩城借子	静岡県	中河内川における自然体験から得られる課題を明らかにし、自然との共存、環境保全のあり方を追求するとともに、流域の学校、団体とのネットワーク作りをする。
14-3-2)-40	1	3111	ウミガメフェスティバル2002の開催	特定非営利活動法人サンクチュアリーエヌピーオー	理事長	馬塚文司	静岡県	海岸法が改正され海岸の環境保護が盛込まれた。しかし、国民の殆どは知らない。無秩序に使われ荒廃した環境を護るには、一層の国民的啓発が必要となる。ウミガメフェスティバル2002や観察会を通じてして海岸・河川環境保護を促進する。
14-3-2)-41	1	3111	北東アジア・子ども自然体験交流事業	北東アジア子ども交流事業実行委員会	会長	近藤 祐昭	福井県	北東アジアの子供達と指導者が福井、長野等の河川をフィールドに自然・生活体験を行い、河川への理解・関心を深め、国際的な相互理解と交流を図ります。
14-3-1)-11	1	3111	web版珪藻図鑑の作成	滋賀県立琵琶湖博物館	学芸技師	大塚 泰介	滋賀県	河川および湖沼に出現する珪藻を参加型調査によって収集し、これをもとに図鑑型の淡水珪藻データベースを作成して、インターネット上で公開する。
14-3-2)-42	1	3111	河川美化普及啓発「鴨川納涼」「鴨川茶店」「鴨川合同クリーンハイク」「鴨川の水質等の調査」	鴨川を美しくする会	会長	畑 登司夫	京都府	鴨川河川敷にて河川環境普及啓発活動を開催「鴨川納涼」「鴨川茶店」。子どもたちに水質、水生昆虫等の実態調査を通じて河川環境を学習。鴨川合同クリーンハイク：市内住民、企業、団体で河川敷の一斉清掃活動です。

平成14年度 新規採択一覧(19/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-1)-12	1	3111	副読本「雲原砂防と地域の暮らし」の作成	雲原砂防とふるさとづくり委員会	会長	荒木 幹雄	京都府	近代砂防の幕開けとなった「雲原砂防」事業と暮らしの基盤づくりの歴史的意義と成果及び地域の文化、産業や自然と環境を学ぶため、子ども向け副読本を作成する。
14-3-2)-43	1	3111	～夢・水辺を創る～鶴殿ヨシ原・フェスタ等の開催	鶴殿のヨシ原フェスタ実行委員会	代表	谷岡 寿和子	大阪府	琵琶湖・淀川水系流域を、活動対象場所として、鶴殿のヨシ原の自然環境・生き物の保全、保全事業、市民の取組みを、展示、観覧会、調査学習などを行い広める。
14-3-2)-44	1	3111	近木川流域自然大学「川の分校」づくり	近木川流域自然大学研究会	代表	橋本 夏次	大阪府	近木川での様々な活動をネットワーク化し、子どもの参画で進める川の分校づくりの支援体制をつくる。
14-3-2)-45	1	3111	「総合的な学習の時間」支援プログラムの開発	財団法人琵琶湖・淀川水質保全機構	理事長	小林 庄一郎	大阪府	小学校高学年を対象とした水環境体験学習を実施し、参加者の意見・要望などをもとに「総合的な学習の時間」に利用できる環境教育支援プログラムの開発を行う。
14-3-2)-46	1	3111	パピルス葦の一株運動による市民の環境意識改革の推進	社団法人神戸パピルス研究所	理事長	勝田 久子	兵庫県	家庭からの生活雑排水のうち、米のとぎ汁をパピルス葦の育成に使用することにより、河川の富栄養化を防ぐ。また、これを利用して古代紙を制作する教室を開催して市民の環境意識改革運動を展開する。
14-3-2)-47	1	3111	理数科の「課題研究」の時間における「都市型河川」を対象とした学習活動	岡山県立倉敷天城高等学校	校長	大嶋 俊宣	岡山県	理数科の「課題研究」の時間における倉敷天城高校周辺の倉敷川と水路をフィールドとした調査・研究を通して「都市型河川」への理解を深める学習活動を展開する。
14-3-1)-13	1	3111	ふるさと川紀行ー清流小田川よ！いつまでもー	芳井町漁業組合PR隊	組合員	川上 雄二	岡山県	昔ながらの漁法(鮎・モズガニ・うなぎ他)を録画し、DVDのCD-ROMに編集し、町民会館や各小学校に配布し、川の浄化を訴える。
14-3-2)-48	1	3111	八間川調査ならびに八間川をテーマとした小中学生対象の写生展示会の開催	財団法人水島地域環境再生財団	理事長	森瀧健一郎	岡山県	水島地域の中心部を流れる八間川の再生にむけて、市民参加の調査および、市民啓発用資料の作成。また川への関心を高めるために、小中学生対象の川をテーマとした写生展示会を開催する。
14-3-1)-14	1	3111	太田川せせらぎ学習塾副読本	エコロジー研究会ひろしま	事務局長	瀬川千代子	広島県	小学校・中学校を対象とし、社会科及び理科の教材副読本を体験活動を主体に作成する。

平成14年度 新規採択一覧(20/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-49	1	3111	わが町の河川敷に子どもたちのふれあい広場を整備しよう	三良坂町立三良坂中学校	学校長	植木 唯男	広島県	生徒による川の水質及び生態系を調査し、自然を大切にするとともに、わが町の河川敷を地域住民と清掃しながら、ミニ議会を発足して、子どもたちのふれあい広場を整備する。
14-3-2)-50	1	3111	新町川等の河川愛護と川を生かしたまちづくり活動	特定非営利活動法人新町川を守る会	理事長	中村英雄	徳島県	新町川等の河川清掃活動を基本に、ラブリバーフェスティバル活動、リバークルージング活動、リバーサイド修景活動等、川を生かしたまちづくり活動の継続実践。
14-3-2)-51	1	3111	地域住民と連携した環境学習イベントと広域学習交流会等による川の野外学習等支援活動	環境と川と教育を考える研究会	代表	上月康則	徳島県	河川をテーマとした広域学習交流会を実施し、NPOと連携して野外学習等の指導者を育成する。地域住民と協働で勝浦川正木ダム湖の参加型ヤッホー調査等を行う。
14-3-2)-52	1	3111	「メダカの生息を脅かす移入種ガイドブック」の作成	日本めだかトラスト協会	会長	岩松 鷹司	高知県	身近な水辺環境において、メダカの減少を引き起こしている一因である移入種の問題について国民的普及および実態調査に利用できるようにガイドブックを作成する。
14-3-2)-53	1	3111	第2回全国川に学ぶ体験活動発表交流会in北九州	川に学ぶ体験活動発表交流会in北九州実行委員会	実行委員	内村 政彦	福岡県	川に学ぶ社会の創造に向け、全国各地の実践活動団体・学校等が一堂に会し、体験発表と研究会を開催する。
14-3-2)-54	1	3111	那珂川上中流域を対象とした工業高等学校におけるまちづくり学習の実践	福岡市立博多工業高等学校建築科建築ITゼミ	教諭	諫見 泰彦	福岡県	豊かな生活環境形成に河川が果たす役割について考え、提案を行う「まちづくり学習」を実践する。環境保全と生産開発が調和のあるものとする工業技術者の養成を目指す。
14-3-1)-15	1	3111	総合学習に向けての長崎の川の役割に関する副読本及びホームページ作成	長崎県治水砂防協会	会長	木場 彌一郎	長崎県	昭和57年の長崎大水害から今年で20年経過し、改めて川の様々な役割を再認識することを目的として、小中学校の総合学習向けの副読本を作成する。
14-3-2)-55	1	3111	水無川環境梅っ子調査活動隊	島原市立第五小学校	校長	峯 彬	長崎県	火砕流や土石流で被災して11年が経過した水無川とその周辺において、児童が砂防・河川環境調査や親子による体験活動を実施する。
14-3-2)-56	1	3111	砂防防災学習・噴火災害調査語部隊	深江町立大野木場小学校	校長	高木満徳	長崎県	雲仙・普賢岳直下の水無川では、火砕流や土石流で被災した爪痕が今でも見受けられるこれらの災害調査を行う。現地に於て砂防施設の役割を学習する。周辺の復興状況の調査を行う。その成果をまとめ語り継ぐ。

平成14年度 新規採択一覧(21/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-57	1	3111	番匠川流域住民の連携した河川の利用活用活動	番匠川流域連帯会議(仮称)	事務局長	平野 憲司	大分県	番匠川流域で活動する団体の連携する場を構築し、活動の活性化を促進して、流域住民の河川愛護、河川利用への理解を深める活動を共に行う。
14-3-2)-58	1	3111	「川と人とのふれあいフォーラム」の開催	宮崎県	宮崎県知	松形 祐堯	宮崎県	河川愛護活動や川を活かしたまちづくり・学習活動など川に関する様々な活動を行っている市民団体、学校、行政機関等が交流を行うフォーラムを開催する。
14-3-2)-59	1	3111	「リバーフェスタのべおか2002」の開催	リバーフェスタ実行委員会	代表	梶井恵子	宮崎県	五ヶ瀬川での川遊びを通して川との共生を学び、五ヶ瀬川住民と共にこれからの水辺環境づくりを考える「リバーフェスタ」を開催する
14-3-2)-60	1	3111	川内川がらっぱ共和国探検リバーの開催	川内がらっぱ共和国	代表	箱川 政巳	鹿児島県	事前公募した親子による川内川の水質実験、河川清掃等を中心としたキャンプを実施。これらを地元テレビ局で放送。河川環境の重要性を広く県民に訴え理解を得る。
14-3-2)-61	1	3111	「川と海と森ー生きがいつくり育て文化創りーシルバープログラム」事業	グループエコライフ	主宰	西江重信	沖縄県	循環型社会の実践者で原体験をもつ高齢者に、川と海と森を舞台に、楽しみと生きがいつくりを兼ねて、環境学習、知恵を伝える役割を担えるプログラムを実施する。
14-3-2)-62	1	3111	座喜味川(カーラ)水辺環境整備	座喜味環境を守る婦人の会	会長	松田 敬子	沖縄県	座喜味川(カーラ)の水辺に野生のシダ類、シワブキ等を植栽し、子供達がタナガー(川エビ)とホテルに接する環境をつくる。
14-3-2)-②-1	1	3121	地域の自然を活用した総合的な学習	蘭越町立三和小学校	学校長	藤田 繁	北海道	本校の総合学習は、地域の自然発見、地域の産業調べ、個人研究の三つに分けられる。河川については、一番目の分野に属し、ペンケ目国内川を活動エリアとした。
14-3-2)-②-2	1	3121	総合的な学習『何でもドア』～わたしたちと創成川～	札幌市立幌北小学校	校長	野田 孝夫	北海道	本校の横を流れる創成川を子供達が調べるという共通体験を経ることで川への興味関心を高め、よりよい河川環境づくりに自らが関わる意識を持てる学習を行う。
14-3-2)-②-3	1	3121	幾春別川から探る郷土の姿	三笠市立幾生中学校	学校長	宮部 剛一	北海道	幾春別川を体で体験(ラフティング・川の泳ぎ)し、化石や浄水場など川流域での三笠の自然を学び、生徒自らが課題を設定・調査隊を編成しその成果を発表する活動。

平成14年度 新規採択一覧(22/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-4	1	3121	錦多峰川の環境調べ(サケの遡上する川の環境を調べ環境浄化活動等を目指す活動)	苫小牧市立明德小学校	学校長	高橋 佳光	北海道	サケの遡上する川(錦多峰川)でサケの捕獲事業を見学する中でサケや、サケの育つ川の環境に着目させ、川の環境調べを行う。また、自分たちの住む地域や地球環境の問題に気づかせる学習を展開する。
14-3-2)-②-5	1	3121	シマトカリ川に親しみ、河川環境の維持・利用を図る総合的な学習活動	斜里町立峰浜小学校	校長	加藤 隆雄	北海道	サケ学習のベースとなるシマトカリ川の水質検査、清掃活動、上流の植樹活動を進め、河川に親しみ、サケが遡上する環境維持、利用を目指す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-6	1	3121	稚魚の飼育・放流を通して、西別川の浄化を目指す活動	標茶町立中虹別小学校	学校長	泉 直樹	北海道	稚魚の飼育・放流を通し、西別川の生き物やふ化場の仕事を知り、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-7	1	3121	西別川と語り、川に親しむ中で河川浄化を目指す活動	標茶町立虹別小学校	学校長	岩佐 公吏	北海道	川で遊ぶと共に、流域内の動植物の生態観察や鮭稚魚の飼育・放流を通して川に学ぶ。この学習を基本に地域と一体となり、河川浄化等を目指す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-8	1	3121	天塩川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	幌延町立幌延小学校	学校長	船木 克己	北海道	行政機関や地域との連携を図りながら、川での体験活動を行うことにより、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-9	1	3121	薫別川探検隊	標津町立薫別小中学校	学校長	山崎 守	北海道	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-10	1	3121	忠類川と海の関係性を学習する活動	標津町立川北中学校	学校長	高橋 将	北海道	川周辺の環境と川、海の水質の関係を調査するとともに、酪農業と水産業の問題について理解する。
14-3-2)-②-11	1	3121	民安ダム周辺の調査や植樹作業等を通して、自然環境について考える活動	天塩町立天塩中学校	学校長	青柳 正昭	北海道	「地域教育」の一端として、身近な地域の地域開発(来年度は民安ダムと周辺)等について調査し、地域住民の活動に参加させてもらいながら、自然環境について考える。
14-3-2)-②-12	1	3121	プロジェクト標津リバー	標津町立標津中学校	学校長	吉岡 教之	北海道	地域の住民とともに、標津川の魚類、水棲生物、鳥類、小動物、水質及び周辺の河辺林の植生等を調査研究と標津川の開発の歴史を学ぶ。

平成14年度 新規採択一覧(23/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-13	1	3121	地域の自然(総合的な学習の時間)	平取町立貫気別中学校	校長	高木邦博	北海道	沙流川や額平川、貫気別川の変遷や水質、生物を調べたり、二風谷ダム仕組みや役割を知り、自分達を取り巻く環境の保全について考える。
14-3-2)-②-14	1	3121	天塩川・三日月湖における川に親しみ河川浄化を目指す活動	幌延町立幌延中学校	学校長	白鳥良保	北海道	天塩川や三日月湖の生成や変遷、現状についての調査活動を行い、川に親しみ、浄化しようとする態度を養うと共に、地域との連携を深め生きる力を育む。
14-3-2)-②-15	1	3121	総合的な学習の時間における「穂別川筏下り」	穂別町立穂別中学校	学校長	刑部 守敬	北海道	地域に根ざした学習で穂別川の環境や産業とのかかわりを学習したのち、手作り筏で川下りに挑戦するもので平成12年度より実施している。
14-3-2)-②-16	1	3121	「総合的な学習の時間」を通して、東川町の身近にあるダムや忠別川を知る活動	東川町立東川中学校	校長	菅原 嘉宣	北海道	「地域を知る活動」のテーマのひとつとして選択させ、河川グループでは、忠別川の水質や生物調査を行ったり、忠別ダムの建設現場の見学などを通して、ダムの目的や活用などについて学習を深めさせる。
14-3-2)-②-17	1	3121	オサラッペ川水質調査	鷹栖町立北野小学校北海道	学校長	山本史彦	北海道	河川の汚れを科学的に調べることにより汚染の状況をとらえ、その原因や環境保全について考えさせると共にどのような実践的な行動をとるべきか考えさせる。
14-3-2)-②-18	1	3121	身近にある川やそこに棲む動植物などを調べることを通して、川に親しみをもつ活動	帯広市立稲田小学校	学校長	太田 博樹	北海道	旧売買川や売買川に棲む水生昆虫・魚・植物などを調べる活動や、川の流れの速さや汚れを調査する活動を通して、川に親しみをもつ環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-19	1	3121	問寒別川を調べ環境意識を高める活動	幌延町立問寒別小学校	学校長	尾崎信幸	北海道	川で遊んだり、川を調べたりし、問寒別の自然の豊かさを知る。この学びを基礎として、環境問題への関心を高め、河川を保護する活動に取り組む。
14-3-2)-②-20	1	3121	問寒別川を調査し、私たちの暮らしを見つめ直す活動	幌延町立問寒別中学校	学校長	尾崎信幸	北海道	私たちの街を流れる問寒別川を調査し、川と私たちの暮らしとのつながりについて考え、河川を保護する活動に取り組む。
14-3-2)-②-21	1	3121	総合的な学習1、2年「柏木川探検」5、6年「柏木川を考える」	恵庭市立島松小学校北海道	学校長	林 憲一	北海道	学校の周りにある柏木川にふれ、生物や環境・歴史などの探究活動を通し、学ぶ力や地域・地域の人とのふれあいを育て、大切にする子になってほしいと願う。

平成14年度 新規採択一覧(24/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-22	1	3121	茂漁川に親しみ、自分たちの地域を見直す活動	恵庭市立柏小学校	学校長	工藤 時恭	北海道	茂漁川周辺の虫や植物など自然環境に目を向けたり、川の流れを追求する等、川に学ぶ学習、それを通して、地域を見つめ直し自然を大切にする気持ちを育てていく。
14-3-2)-②-23	1	3121	尻別川における河畔林づくりを体験し、河川環境を大切にする活動	蘭越町立御成小学校	学校長	細尾 孝	北海道	河畔林を再生するため、タネからの苗づくり～河畔への植栽～生長過程の想像・観察という自然への働きかけを観察し、自然とふれあい、自然を大切にする環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-24	1	3121	私たちの川探検(総合的な学習)	砂川市立砂川小学校	学校長	牛田 克彦	北海道	市内のオアシスパーク(遊水池)や川を観察し、自然と川・遊水池の関係から、自分たちの生活を振りかえり、環境教育の育成を図る。
14-3-2)-②-25	1	3121	石狩川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	砂川市立空知太小学校	学校長	野澤 秀信	北海道	砂川は石狩川との結びつきにより発展した街である。校区を流れる石狩川水系と自分達との関連を総合的な学習等で探究させ、環境問題等についての考えを持たせる。
14-3-2)-②-26	1	3121	中村川におけるふるさとの川に親しむ活動	鱒ヶ沢町立中村小学校	学校長	長谷川 美保子	青森県	中村川における鮎の稚魚放流体験や鮎のつかみどり体験などを通して、ふるさとの中村川への理解と愛着を深め、ふるさとの自然を守ろうとする心を育てる。
14-3-2)-②-27	1	3121	ふるさと新井田川を知ろう	八戸市立新井田小学校	学校長	溝江 康德	青森県	ふるさと新井田川の浄化活動の歴史や、鮭の放流事業、白鳥の飛来状況を調べることを通して川に親しむ。
14-3-2)-②-28	1	3121	津軽ダム周辺の総合的な学習	弘前市立船沢小学校	学校長	小田 光子	青森県	津軽ダム周辺を題材とした総合的な学習の実践
14-3-2)-②-29	1	3121	猿ヶ石川における川とダムに親しみ、河川浄化を目指す活動	東和町立谷内小学校	校長	上野 文男	岩手県	猿ヶ石川の水質調査を実施しながら、森林と河川や田瀬ダムとの関係を学び、河川浄化活動を通して河川を守っていかうとする態度を育成する。
14-3-2)-②-30	1	3121	守ろう、わたしたち田瀬ダムの水を	東和町立田瀬小学校	校長	高橋周作	岩手県	田瀬ダムに流れこむ水の水質調査を行い、自分達の生活に欠かすことのできない水の大切さを理解するとともに、自然環境を守ろうとする意欲を高めていく。

平成14年度 新規採択一覧(25/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-31	1	3121	総合的な学習の時間における河川を題材とした活動	江刺市立愛宕小学校	学校長	千葉 洋子	岩手県	川をフィールドとして、子どもの感性を磨き、自然の恵を体感できるような遊びや、川の生物・川の働き・川と人々の暮らし等について、地域の人と共に学ぶ活動。
14-3-2)-②-32	1	3121	北上川、猿ヶ石川の河岸浄化並びに川に親しむ諸活動	花巻市立矢沢中学校	校長	佐々木 繁夫	岩手県	総合的な学習の一環として、「川の日」を設定し、学区内にある川についての理解を深める為に、清掃活動、筏造り、川下り等の体験をする。
14-3-2)-②-33	1	3121	鶴巣自然探検西川及び吉田川に親しみ河川環境を考える	大和町立鶴巣小学校	校長	土井 浩喜	宮城県	地域の川で遊び、親しみながら、自然の生態系や河川環境について考えを深め、河川浄化をめざす活動につなげていく。
14-3-2)-②-34	1	3121	ふるさと鳴瀬	成町立浜市小学校	校長	高橋 守	宮城県	川と親しむ体験や川とその地域に生きる人々とのふれあう活動をとおり、自分と川との関わりに気づくことで、環境について考える学習。
14-3-2)-②-35	1	3121	わたしたちの吉田川	大和町立吉田小学校	校長	芦澤 ノブ	宮城県	川と生き物の調和的なかかわりや、川と自分たちの暮らしとの接点について、自然、産業、環境、歴史の観点から自分なりの課題を持ち、体験や調査の活動を行う。
14-3-2)-②-36	1	3121	大好き吉田川と仲良くなろう	大郷町立粕川小学校	学校長	高橋 文之	宮城県	吉田川の河川清掃や水質検査、生き物調査などの体験活動、「郷土をひらく」の調べ学習を通して、河川の正しい理解や住みよい環境を作り守ろうとする態度を養う。
14-3-2)-②-37	1	3121	探検!発見!わたしたちの鳴瀬川	鳴瀬町立小野小学校	学校長	大友 晋也	宮城県	鳴瀬川とその流域の自然を調べ、考えることをとおして、鳴瀬川よさや人々とのつながりに気づき、鳴瀬の自然を守り育てていく活動。
14-3-2)-②-38	1	3121	河川愛護・環境教育活動	岩沼市立岩沼南小学校	学校長	高津 泰臣	宮城県	カヌーや魚獲り、自然観察など体験活動を通して身近にある阿武隈川に触れ、自然の良さや生活とのかかわりを理解する。さらに個々の取組を考え実践する。
14-3-2)-②-39	1	3121	新江合川における川に親しみ河川愛護を目指す活動	古川市立敷玉小学校	校長	斎藤 重雄	宮城県	本校のモットーである「花と緑と歌声のある学校」を発展させ河川愛護活動を目指す活動に取り組む。

平成14年度 新規採択一覧(26/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-40	1	3121	阿武隈川を探る～阿武隈川4年生探検隊～	亘理町立荒浜小学校	学校長	千葉 宗久	宮城県	阿武隈川を、自然・生き物、舟運・歴史、水質・ゴミ、利水・治水、人々の生活との結び付きなどの面から調べ提言する。併せてサケの稚魚の飼育と放流活動も行う。
14-3-2)-②-41	1	3121	総合的な学習の時間における、北上川および南沢川を教材としたふるさと学習	津山町立柳津小学校	学校長	遠藤 光行	宮城県	川をフィールドとし、水遊びや魚釣りなどの、川に親しむ活動を始めとして、水質調査やクリーン作戦といった河川浄化および浄化を呼び掛ける活動を行う。
14-3-2)-②-42	1	3121	「北上川博士になろう」川とくらしのかかわりを知り、自然環境を守ろう	東和町立米谷小学校	学校長	及川澄子	宮城県	川遊びや水道の学習を通して、川と私たちのかかわりを学び、地域に発信し、自然環境を守る活動
14-3-2)-②-43	1	3121	北上川に学ぶ(総合的な学習の時間)	東和町立錦織小学校	校長	鹿野 裕	宮城県	「総合的な学習の時間」で北上川を通して多様な学習活動を行う。北上川の歴史・北上川沿いの小学校との交流・川に関する施設等の見学・川の水質、生物の調査等
14-3-2)-②-44	1	3121	南川の環境体験活動	大和町立宮床小学校難波分校	学校長	山家 博幸	宮城県	水遊び、川遊び、手づかみの魚取り等の遊びを通して川に親しみ川の生き物(魚、水生昆虫、微生物やサンショウウオ等)を探し出す活動を行う。
14-3-2)-②-45	1	3121	雄物川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	雄和町立雄和中学校	学校長	山田 直明	秋田県	全校で雄物川筏下りをしながら、水質や水温、汚れ具合などを直接体感し、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-46	1	3121	グループ別テーマ学習「ぼくたちの西馬音内川」	羽後町立元西小学校	学校長	横井 正明	秋田県	地域に流れる川を窓口とし、水環境や水生生物、地域の人々と川との関わりなどを追究して、川とともに生活する自分の生き方を考える。
14-3-2)-②-47	1	3121	「水と私たちの生活」-高瀬川のたんけん-	東由利町立八塩小学校	校長	宮塚トミ子	秋田県	高瀬川の探検活動を通して、自然と人間のかかわりに気付くようにし、環境を大切に、守っていかうとする心をもち、自らの考えを実践していく力を育てる。
14-3-2)-②-48	1	3121	石沢にホタルを取り戻そう!	本荘市立石沢小学校	学校長	斎藤暢夫	秋田県	ホタルが減少している石沢に、ホタルを復活させる取り組み。そのために河川の水質検査や浄化のためのいろいろな試みをする「水環境を守る環境教育」に取り組む。

平成14年度 新規採択一覧(27/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-49	1	3121	笹子川に親しむ活動Ⅰ	鳥海町立鳥海中学校	校長	新田 清	秋田県	笹子川の水質検査と川に親しむ活動を通じて、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-50	1	3121	ふるさとの山、川との出会い(わくわく発見学習)	鷹巣町立東小学校	校長	五十嵐 幸	秋田県	ふるさとの川、摩当川や米代川での水生生物による水質調査や、いかだ下りなどの活動を通して川と触れ合い、その良さを発見する。また、川原のゴミ拾いなどの清掃活動をしてふるさとの自然を守る意識を育てる。
14-3-2)-②-51	1	3121	横手川のおもしろさを体験し、横手川を知る活動	横手市立横手南小学校	校長	藤原 照男	秋田県	児童の手作りによる筏やカヌーでの川下りなどの冒険的活動をしたり、川周辺の探索を通して、地域の自然に親しみ、ふるさとのよさを再発見する活動に取り組む。
14-3-2)-②-52	1	3121	みつめよう子吉川	本荘市立新山小学校	学校長	佐藤 隆	秋田県	自然体験を通して、故郷の子吉川を見つめ直す活動を行う。また、子吉川の自然や環境を良くする活動について調べるなど、環境のために自分ができる活動を行う。
14-3-2)-②-53	1	3121	川と触れ合う体験を通して、自然保護の気持ちを育てる活動	大館市立桂城小学校	学校長	工藤 康平	秋田県	川の生き物調査、上流下流の形状比較を通して、川の実際を体感させ、その自然(川)を守るためにできることを考え、遊んで活動しようとする子供を育成する。
14-3-2)-②-54	1	3121	寺田川における川に親しみ河川浄化を目指す環境学習	酒田市立北平田小学校	学校長	菅原さち	山形県	自分たちの地域を流れている川の生き物やゴミなどの実態を探っていくことを通して環境について考え、自分たちができることを考え活動していく。
14-3-2)-②-55	1	3121	ふるさと"角川"の美しさを守る活動	戸沢村立角川中学校	学校長	齊藤 篤	山形県	生まれ育った、ふるさとの川の水質を調査しながら、いつまでも美しい角川であるよう、地域と一体となり、環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-56	1	3121	赤川における川に親しみ、河川浄化に関心を持たせることを目指す活動	櫛引町立櫛引南小学校	学校長	勝木 正人	山形県	川で遊び学ぶ。それらの活動を通じ、河川に関心を持たせ、環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-57	1	3121	金山川に「いつまでも清流」のおすみつきをもらおう	金山町立金山小学校	校長	本澤 充夫	秋田県	河川、堰の浄化活動や水生生物調査を通じて環境保全に関心を持ち、問題解決のために自ら行動しようとする子供を育てる。

平成14年度 新規採択一覧(28/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-58	1	3121	『大好き!「おとよ」ふれあい学び挑戦する子どもたち』～未来に残そう「清流・鮭川」～	鮭川村立大豊小学校	校長	相馬 隆良	山形県	川の水質調査やごみ調査・水生生物調査などの環境調査を行い、自分たちでできることを考え、地域に環境を守る運動を発信していく。
14-3-2)-②-59	1	3121	最上川における、川に親しみ自然愛護や環境保護を目指す活動	酒田市立港南小学校	学校長	茂木 章	山形県	調査・体験活動を通し、行政機関や地域団体との連携及び協力を得ながら、自然愛護や環境保護を目指す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-60	1	3121	角川に親しみ、環境浄化を目指し、「角川の文化」を醸成する活動	戸沢村立角川小学校	学校長	齋藤 篤	山形県	地域を流れ貫く角川に親しみ、遊び、学ぶことを通し、河川愛護・環境浄化の大切さに気づかせ、川を中心とした「角川の文化」を醸成する教育に取り組む。
14-3-2)-②-61	1	3121	阿賀川や鶴沼川に親しみ、水生生物調査と河川浄化を目指す活動	会津坂下町立坂下小学校	学校長	加藤 紘一	福島県	川に親しみ、遊びを通じた水生生物等の調査活動から、水質や水環境との関わりに気づき、河川浄化への意識と実践意欲を高める環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-62	1	3121	ふるさとの川、好間川・入遠野川に親しみ見つけ、守る環境教育活動	いわき市立沢渡小学校	校長	草野 周子	福島県	川に親しむ活動を大切に、川の様子、生物、水質についての調査活動を通して、ふるさとの河川を守り、育てる環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-63	1	3121	四時川の実態について調べ、環境問題を探究していく活動	いわき市立川部小学校	学校長	吉田 隆昭	福島県	四時川の四季について観察し、川をとりまく環境の中で、興味を持ったことを課題として、環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-64	1	3121	テーマ「私たちの街高坂」を設定し、新川を題材にした環境教育	いわき市立高坂小学校	校長	川隅 亮一	福島県	本校学区を流れる新川の汚染状況を調査させることにより、地域住民への生活に及ぼす影響等を考えさせ、河川浄化と環境について関心をより高めさせる。
14-3-2)-②-65	1	3121	大久川(小久川)を調べ川に親しむ活動	いわき市立久之浜第一小学校	校長	田子 泰雄	福島県	大久川を理科や社会科と関連させ地域や外部団体と連携し体験的に調査し、地域の自然を大切にする心情・態度と環境問題解決の方策を考え実践する能力を育てる。
14-3-2)-②-66	1	3121	水質の変化する要因を探る～霞ヶ浦の水質調査を通して～	美浦村立美浦中学校	学校長	橋本 建夫	茨城県	霞ヶ浦の水質の、定期的定点調査によって変化の様子を探り、水質の変化する要因を分析するとともに、水質と水中の生物との関連を調査する。

平成14年度 新規採択一覧(29/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-67	1	3121	利根川に親しみ川の歴史や恩恵について学ぶ活動	岩井市立中川小学校	学校長	神坂 守男	茨城県	利根川の歴史を調べることにより、中川地区の歴史的变化を知るとともに河川の持つ恩恵を調べ、河川を大切に作る心や河川の有効な活用について学習する。
14-3-2)-②-68	1	3121	小貝川のフジバカマを守る活動	下妻市立高道祖小学校	学校長	櫻井 幸子	茨城県	小貝川東岸の高道祖地区にあたる部分に、絶滅が危惧される「フジバカマ」が自生している。そこで、このフジバカマの保護をテーマに環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-69	1	3121	わかさぎの稚魚放流活動	麻生町立大和第三小学校	学校長	橋本 清一	茨城県	わかさぎの人工採卵を体験し、学校の水槽で孵化するまで観察する。その後、いけすである程度大きくなるまで育て、北浦に放流し、わかさぎの漁獲高の減少の原因をさぐる。
14-3-2)-②-70	1	3121	昔の霞ヶ浦湖岸の植生を復活させる活動	東町立新東小学校	学校長	和田 克典	茨城県	昔の霞ヶ浦の様子(植生や生活)を知り、岸辺の植生を復活させる活動をベースに、PTA、地域と一体になり、周辺の環境を考える教育に取り組む。
14-3-2)-②-71	1	3121	利根川と河内町(金江津)の係わりを探る活動	河内町立金江津中学校	学校長	小島 暁	茨城県	本校の総合的な学習の時間において、利根川の水質調査や堤防清掃等を通し、利根川を重要な存在として再確認できる活動を行う。
14-3-2)-②-72	1	3121	川のはたらきを通じた交流学習	古河市立古河第五小学校茨城県	校長	橋本 進	茨城県	川のはたらきを通じた交流学習をすすめることによって、地域や自然を愛する心豊かな子どもの育成を図る。
14-3-2)-②-73	1	3121	植生浄化施設の工夫を中心に、花室川と人との関わりを考える河川浄化活動	土浦市立土浦第六中学校	学校長	海野 孝	茨城県	霞ヶ浦への流入河川「花室川」の水質浄化に向け、河川敷の側流式植生浄化施設の考案と工夫を中心に、人との関わりという視点から考えを深め、実践化に取り組む。
14-3-2)-②-74	1	3121	小貝川における川に親しみ河川浄化を目指すとともに自然環境学習の推進をする活動	龍ヶ崎市立北文間小学校	学校長	佐藤 和夫	茨城県	小貝川の水質検査や周辺の河川の汚れ等を調査する学習活動。これらの活動をベースに地域と一体となり河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-75	1	3121	桜川・備前川や霞ヶ浦・穴塚大池に親しみながら水質浄化を目指す活動	土浦市立土浦第四中学校	学校長	長沼 憲生	茨城県	桜川や備前川等の河川や霞ヶ浦や穴塚大池等の湖沼の水質を調べ汚れの原因を探ったり、動植物の状況を調査したりし、環境保全に地域と共に努める活動に取り組む。

平成14年度 新規採択一覧(30/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-76	1	3121	身近な川の環境を守っていくための啓発活動	ひたちなか市立枝川小学校	学校長	小田島 俊夫	茨城県	枝川の町を流れる河川の調査や地域の人々との交流を通し、人と川との関わりや川の環境と自然を今後どう守っていくか研究しながら、住みよい町づくりに取り組む。
14-3-2)-②-77	1	3121	とびだせ「水」の探検隊	岩間町立岩間第一小学校	学校長	大川 友子	茨城県	身近な水環境に関心を持ち具体的な実践活動をくり返ししながら日常生活を見直し、地域のよさに気付いたり、水をきれいにするために行動したりする。
14-3-2)-②-78	1	3121	わたらせを守る。川の観察と川の恵に関する体験学習	古河市立古河第七小学校	学校長	小山光夫	茨城県	渡良瀬川周辺の生態系を守るため、上流に位置する足小山の緑化として土壌保護や植林の活動を行い、環境教育を進め、自然を愛する心豊かな児童を育成する
14-3-2)-②-79	1	3121	鬼怒川と共に遊び、共に学ぶ「鬼怒川学習」	二宮町立長沼北小学校	学校長	豊田 寿	栃木県	鬼怒川で遊び、自らのテーマを探究する活動を通して、鬼怒川を含めた地域環境の改善や保全に主体的に働きかける実践力を身につける。
14-3-2)-②-80	1	3121	総合的な学習の時間	那須町立大沢小学校	学校長	渡辺 康廣	栃木県	「総合的な学習の時間」の中のふるさと学習で、学区内を流れる那珂川の支流余笹川をテーマに水質、生息する動植物、河原の石などについて研究する。
14-3-2)-②-81	1	3121	地域素材を活用した環境教育の広がり	足利市立葉鹿小学校	学校長	飯塚 香	栃木県	地域の川である「彦谷川」を中心とし、水質調査や大気調べを通して、自分たちにできる水質浄化活動や大気浄化活動に発展させ、地域に広げていく。
14-3-2)-②-82	1	3121	鮎田川における生物を通じた河川環境の把握と保護を目指した活動	茂木町立茂木東小学校	学校長	小林 モリ子	栃木県	川で生き物を取り、生態を学び、ビオトープで育てること等に挑戦する。これらの活動を通して地域を見直し、地域ぐるみの河川環境保護に取り組むことを目指す。
14-3-2)-②-83	1	3121	自分たちの手で、ふるさとの水を守る活動(那珂川を中心として)	茂木町立須藤小学校	学校長	大関 朋子	栃木県	川に学び、それをベースに地域と一体となり、河川の水質浄化を目指す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-84	1	3121	福西地区の2つの川に親しみ、河川浄化をめざす活動	大間々町立福岡西小学校	学校長	前東 和隆	群馬県	学区内を流れる2つの川(渡良瀬川と塩沢川)の水質調査を行い、塩沢川の水生生物の保護活動を行っている地域の方の協力を得ながら自然との共存を考える。

平成14年度 新規採択一覧(31/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-85	1	3121	河川を題材とした活動	大間々町立大間々東小学校	学校長	岩間 恒子	群馬県	渡良瀬川の探検を通して、自分達の住んでいる町の自然に気づき、大間々の自然を大切にしようという気持ちやふるさとを愛する気持ちを高める。
14-3-2)-②-86	1	3121	寺沢川探検隊-守れ滝窪の清流-	大胡町立滝窪小学校	校長	浦澤 廣子	群馬県	家庭・学校・地域の排水の行方や、川の汚れ、さらには自分たちの飲み水やそのもととなる川の流れなど自分たちを取り巻く水を中心とした地域の自然環境がかかえる問題を明らかにする。
14-3-2)-②-87	1	3121	町内を流れる3つの河川の環境調査と河川愛護に関するボランティア活動の推進	尾島町立尾島中学校	学校長	外所 裕	群馬県	尾島町内を流れる河川の水質や河川環境等を調査することで、河川愛護や環境問題に関心を持ち、課題解決のための実践的活動ができる生徒の育成。
14-3-2)-②-88	1	3121	烏川流域の豊かな自然環境を守る活動	倉渚村立東小学校	校長	植松 駿一	群馬県	烏川やそれに流れこむ水路等を見学し、自然環境を守る観点から課題をつかむ。課題について調査し、まとめて発表する。川のゴミ等を拾うとともに、他によびかける。
14-3-2)-②-89	1	3121	烏川における河川浄化を目指す活動	倉渚村立倉渚中学校	学校長	牧野 武	群馬県	烏川に流れ込む雨水の水質調査や河原のゴミ調査等を中心に河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-90	1	3121	「生きる力」を育む川体験学習	邑楽町立高島小学校	学校長	関根史代	群馬県	渡良瀬川の豊かな自然環境を多面的に活用し、魚とり、川渡り河畔林探索、野鳥観察等四季折々の活動を年間計画に基づき4年から6年までの児童で実施する。
14-3-2)-②-91	1	3121	黒川における環境調査をもとにした環境を守る活動	桐生市立菱小学校	学校長	須藤友治	群馬県	黒川の環境を調査し、将来にわたってホテルがすすめる環境を守るために自分達にできることを体験活動を通して考えるとともに、地球全体の環境教育にも取り組む。
14-3-2)-②-92	1	3121	桐生川における川に親しみ環境保全を目指す活動	桐生市立北小学校	学校長	江原照子	群馬県	桐生川で遊び、調べて学ぶ。それぞれをベースに地域と一体になり、河川の環境保全を目指す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-93	1	3121	荒川における川に親しみ、河川浄化について学習する活動	川口市立西中学校	学校長	高橋 康夫	埼玉県	科学部の調べ活動をメインにして、理科部活動、総合学習、ボランティア活動を通し、河川の浄化をめざす環境教育に取り組む。

平成14年度 新規採択一覧(32/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-94	1	3121	荒川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	川口市立原町小学校	学校長	佐藤 英次	埼玉県	荒川土手で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-95	1	3121	利根川における親しみ河川浄化をめざす活動	栗橋町立栗橋西小学校	学校長	萩原 五郎	埼玉県	本町と流れる利根川について学び、遊ぶ活動を通して地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-96	1	3121	「海老川」について調べ、自分たちでできる川の美化・浄化を積極的に実践し活動する	船橋市立八栄小学校	校長	鈴木 武徳	千葉県	船橋市を流れる唯一の川「海老川」を探検・調査する中で自然、歴史、環境について発表する。発表をもとに、自分たちでできる川周辺の美化及び水のダイエット作戦を展開していく。
14-3-2)-②-97	1	3121	金杉川の昔と今の様子をくらべ、昔のように魚の住む川をめざしての環境教育	船橋市立金杉台小学校	学校長	小森 努	千葉県	金杉川を調査し現状を知る。又、古老から昔の川の様子を聞き取り調査し昔のように魚の住める川にするにはどうしたらよいかを考える環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-98	1	3121	自分たちの身近にある花見川を見直し、共に歩む活動	千葉市立真砂第二小学校	学校長	矢内 智子	千葉県	子供一人一人が自分たちの身近にある花見川と共にくらしていくために、これから何が出来るか考え、それを行動に移すことが出来るようにする活動である。
14-3-2)-②-99	1	3121	村田川を中心とした「ふるさと越智」の自然環境を守り育てる活動	千葉市立越智小学校	学校長	池田 弘	千葉県	越智町の中央部に蛇行するように流れる、古代から町民に自然と生活に恵みを与え続けている村田川の愛護活動を中心に「ふるさと越智」の自然環境を守り育てる。
14-3-2)-②-100	1	3121	河川模型ビオトープを利用した河川の理解促進をめざす活動	松戸市立牧野原小学校	学校長	伊藤誠勝	千葉県	河川模型、ビオトープを利用して水環境や川機能に関する理解を深め、整備調査活動を通して人や全ての生物によりよい河川やビオトープをめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-101	1	3121	都川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	千葉市立星久喜小学校	学校長	田中 光雄	千葉県	川に親しみ、川から学ぶ。川と自分たちの生活とのかかわりや川のかかえている問題点に気づき、地域と一体となって河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-102	1	3121	鹿島川における川に親しみ河川調査と美化を目指す活動	千葉市立更科小学校	校長	濱田 清	千葉県	鹿島川で手作りのいかだで川下りをしたり、川の水質や生物や歴史などを調べたりする。川の清掃や土手に花を植え、美化活動に取り組む。

平成14年度 新規採択一覧(33/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-103	1	3121	郷土・下総の過去・現在・未来～利根川の水運、水と下総町の歴史・生活～	下総町立下総中学校	学校長	高橋 進	千葉県	利根川の水運と町の成り立ち・発展の歴史や水と人々の生活の関わり、更に未来に向けて川の浄化等について調べ、考える。又、具体的な行動の中で町にもよびかけたい。
14-3-2)-②-104	1	3121	多摩川における川で遊び、学び、働く活動	大田区立嶺町小学校	学校長	佐野光昭	東京都	豊かな自然と親しむことにより、自然を愛し、自然環境を自ら守っていかうとする実践的な活動を通して、心豊かな自動の育成を図る。
14-3-2)-②-105	1	3121	雪谷のまち・ひとと呑川の関わりについて学習する活動	大田区立雪谷小学校	学校長	佐々木 道子	東京都	雪谷のまちと共に変遷してきた呑川とまち・ひとの関わりに興味を持たせると同時に、呑川と私たちの生活との関わりから河川環境への関心を持たせる。
14-3-2)-②-106	1	3121	身近な多摩川をもっと知り、一層親しみを持つための活動	大田区立矢口小学校	学校長	清水 一豊	東京都	身近な多摩川を知ることでそのよさに気づき、一層親しみを持つつ同時に多摩川に関わりのある人とのふれあいを通し、自分にできることを見つけ、実践する。
14-3-2)-②-107	1	3121	荒川と人のくらしとの共生	足立区立千寿第八小学校	学校長	森下 律子	東京都	荒川の自然と歴史について調べる。そのことを通して、これからの荒川と人との関わりはどのようにしていくことが望ましいか、考察する。
14-3-2)-②-108	1	3121	多摩川探検を通して、川に親しみ自然理解をめざす活動	府中市立本宿小学校	学校長	浅川 宏	東京都	テーマを多摩川探検とし、各自、川について調べたい事を決め、ゲストティーチャーと共に川から学ぶ。課題を解決していく中で地域の自然を知る第一歩とする。
14-3-2)-②-109	1	3121	見つめよう！守ろう！伝えていこう！私たちの野川(河川愛護・環境教育活動)	小金井市立小金井第一小学校	校長	鈴木清隆	東京都	子供達が自らのテーマ(課題)を持ち、グループごとに「野川」を中心に考えを広げる。地域の生活者として地域へ提言・アピール及び発表をし、自らの資質・能力を向上させる。
14-3-2)-②-110	1	3121	野川に親しみ、自然に関心をもつことで、河川浄化を目指す活動	小金井市立南小学校	学校長	山川 富弘	東京都	川を知り、遊び、学ぶ。そのことを土台にして、自然に興味・関心をもつ中で、環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-111	1	3121	「わたしたちの多摩川」川を知り、川から学び、川に働きかける活動	あきる野市立屋城小学校	校長	榎本 茂	東京都	河原での体験活動を通して、川に生きる動植物の生態・水質等、川の現状を知り、発見の中から児童一人一人が、自らの課題をもって、川とのかかわりを探求する活動。

平成14年度 新規採択一覧(34/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-112	1	3121	感じ考え広げよう!!～生活科・総合的な学習の時間の環境学習を通して～	足立区立千寿桜小学校	学校長	小池 修司	東京都	荒川の自然に親しみ・遊ぶ、荒川クリーンエイドに全校参加する。荒川の水を守るためにVTR番組を作り地域の人に働きかけるなど、荒川を中心にした環境学習を系統的に取り組む。
14-3-2)-②-113	1	3121	残堀川における、川に親しみ郷土愛を育む活動	武蔵村山市立第十小学校	校長	西宮良雄	東京都	川に触れ、川に学ぶ。こうした活動を基盤にして、地域との連携をした活動も進め、郷土愛を育む教育活動に取り組む。
14-3-2)-②-114	1	3121	多摩川を通して自然環境、環境問題を様々な角度から学習する活動	大田区立高畑小学校	学校長	松元 永光	東京都	多摩川を自然環境、社会生活、環境問題等、様々な角度から多面的に捉え、自分たちと川との関わりについて見直していくきっかけづくりを行う。
14-3-2)-②-115	1	3121	多摩川における魚類の調査と飼育を通して川を学びの場とする活動	調布市立多摩川小学校	学校長	黒葛原 芙美江	東京都	本校では過去10年間多摩川の魚類を集めて飼育観察するという水族館活動を行ってきた。多摩川中流域における水生生物の調査と飼育生物の拡充を通して、河川環境と環境浄化についての認識を深める環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-116	1	3121	多摩川の自然を再発見し、私たちとの関わりを考える活動	大田区立道塚小学校	学校長	野崎 仁	東京都	多摩川の自然を再発見しながら、自然環境と人間との関わりを考える。
14-3-2)-②-117	1	3121	多摩川研究ランド	大田区立都南小学校	学校長	島村 信子	東京都	身近な多摩川の様子や自然に興味をもち、観察したり調べたりする体験を行うことで多摩川の環境や自然に対する親しみを深め、大切にしようとする気持ちを育てる。
14-3-2)-②-118	1	3121	多摩川(中流)における川に親しみ、河川環境維持向上を目指す活動	府中市立小柳小学校	学校長	田中 博	東京都	川で遊び学ぶ。川原に生えている植物の植生や飛来する野鳥、さらに、水質を調べたりする活動を通して、地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-119	1	3121	多摩川が育む豊かな自然を再認識し自然をとりまく環境を未来へ残す活動	狛江市立和泉小学校	学校長	大西孝一	東京都	子ども達が川を身近に感じ、川が育む豊かな自然に気づく活動を通して、小さな生き物や森・わき水を大切にす地域の人達と共に自然を守る環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-120	1	3121	子どもたちに河川への親しみもたせるための呑川の調査活動	大田区立女塚小学校	学校長	鈴木重子	東京都	地域を流れる呑川について調べる活動を通して河川に親しみを持ち、環境に働きかけようとする子どもを育てる学習

平成14年度 新規採択一覧(35/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-121	1	3121	小河内ダム及び峰谷川に親しみ、河川浄化を目指す活動	奥多摩町立小河内小学校	学校長	増田 稔	東京都	森林、河川、ダムと水に関心を持ち、湖畔・河川の清掃を行ない、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-122	1	3121	楽しい水辺を作ろう！荒川から生態系を学ぶ学習	北区立浮間小学校	学校長	林 四郎	東京都	とんぼやメダカなどの生き物と親しむための水辺を校内に作る。本校が接する荒川から、自然環境を学び校内の水辺に移植し、児童の環境学習の中心とする。
14-3-2)-②-123	1	3121	多摩川で遊び多摩川の自然の姿から学ぶ	私立和光小学校	学校長	行田 稔彦	東京都	多摩川に通い遊ぶ中で、魚や鳥、草花などの生態系を学び、さらに多摩川で暮らす人々、環境を守り改良しようとする人々の姿から学ぶ。
14-3-2)-②-124	1	3121	荒川における水質検査と流域の調査研究活動	私立帝京中学校	学校長	橋本恵正	東京都	荒川の上流から下流におけるPH、パックテストと地域調査に取り組む
14-3-2)-②-125	1	3121	呑川を題材にした体験的環境学習	大田区立池上第二小学校	学校長	松本 仁子	東京都	呑川を題材に体験的な学習を行い、自分なりのこだわりを発見し呑川や地域に愛着を感じ、よりよい環境への行動に結びつける。
14-3-2)-②-126	1	3121	荒川を主たる教材とする「総合的な学習の時間」の年間活動計画の作成	足立区立本木東小学校	校長	横井 利男	東京都	「荒川」を1年間を通じ、また、小学校の6年間を通して、生活科や総合的な学習の時間の主たる教材とするため、各学年における活動を実践し、整備、充実する。
14-3-2)-②-127	1	3121	自ら学び輝く子どもを育てるー多摩川の環境を守ろうー	狛江市立狛江第二小学校	学校長	福井 幸男	東京都	多摩川の自然にふれ親しむ活動を通して、多摩川を大切にしようとする心を育む。さらに環境の視点から多摩川を調査する活動を通して自然との共生の意識を高める。
14-3-2)-②-128	1	3121	学校ビオトープの育成と地域の自然再生に向けての活動	板橋区立蓮根第二小学校	校長	寺田 茂	東京都	地域・行政機関・専門家と連携し、本校のビオトープ育成と連動させながら、荒川の動植物や水の観察・調査を行い荒川や地域の自然再生と環境の改善に努める。
14-3-2)-②-129	1	3121	多摩川を通して自然への関心・大切さと、自ら考えることを学ぶ活動	大田区立六郷小学校	学校長	松井友明	東京都	多摩川を通して、自然に対する興味・関心を呼び起こし、自然の大切さを体感するとともに、自ら課題を見つけて解決するちからを養う。

平成14年度 新規採択一覧(36/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-130	1	3121	多摩川から自然への関心、呑川から私たちの生活と水を考える活動。	大田区立新宿小学校	学校長	中村 守	東京都	多摩川の自然にふれ、自然への関心を持たせ、自然と関わる意欲を育てる。呑川の実態を調査し、身近な生活と水について考え、対応策を考える。
14-3-2)-②-131	1	3121	呑川を通して地域・国土・地球の環境を守る意識を育てる活動	大田区立洗足池小学校	学校長	横山 洋	東京都	呑川の水質調査を通して、地域や国土、地球の環境を守る気持ちや態度を育成する。
14-3-2)-②-132	1	3121	多摩川を知り、自分たちができることを実践していく意欲を育てる活動	大田区立中萩中小学校	学校長	小泉 多美子	東京都	多摩川のよさを知り、いま自分や地域の人々にできることを考えたり、調べたり、できることを実践していくことで身近な自然環境への認識を高める。
14-3-2)-②-133	1	3121	多摩川の環境を守る心を育てる活動	大田区立矢口西小学校	学校長	成田 義則	東京都	多摩川について、学校付近や上流を実際にたずねて調査したり、歴史を調べたりすることによって、多摩川が地域の誇りとなるよう、その環境を守る心を育成する。
14-3-2)-②-134	1	3121	多摩川を通して郷土の良さを学ぶ活動	大田区立西六郷小学校	学校長	中尾 敦子	東京都	多摩川の自然や歴史を調べることで、郷土の良さを知り、より郷土の発展に尽くそうとする意欲や態度を育てる。
14-3-2)-②-135	1	3121	府中用水、多摩川の環境教育	府中市立府中第三中学校	校長	小澤重雄	東京都	府中用水、多摩川のさまざまな調査活動を通して環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-136	1	3121	多摩川に親しみ、動植物の(鳥・水生生物)生態を観察した環境教育	福生市立福生第五小学校	校長	齋藤 征夫	東京都	開校以来33年間、愛鳥モデル校指定を継続し、全校野鳥観察会を実施すると共に、多摩川の動植物を観察・清掃活動・巣箱かけ等の自然愛護と環境保全の活動
14-3-2)-②-137	1	3121	地域に流れる有馬川に親しみ河川浄化を目指す活動	川崎市立南野川小学校	学校長	北澤 恒之	神奈川県	川に学び愛着をもち地域と一体となることで河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-138	1	3121	相模川・相模湾と生きる(総合的な学習の時間)	茅ヶ崎市立中島中学校	学校長	小室 正明	神奈川県	河川の水質検査や河口の干潟の生物の観察を通して、環境教育に取り組み、河川の浄化をめざす心を養う。

平成14年度 新規採択一覧(37/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-139	1	3121	多摩川における川に親しみ、水中の生物や川原の植物について学ぶ活動	私立カリタス小学校	学校長	盛 央子	神奈川県	川や川原の自然に五感を通して触れることを通して川の働きや川の生物、川原の植物について学ぶ環境教育。
14-3-2)-②-140	1	3121	多摩川下流域における、川に親しみ自然の豊かさに学ぶ環境学習	川崎市立殿町小学校	学校長	佐藤 悠子	神奈川県	地域理解の一環として、多摩川河川敷にて遊び、学ぶ。生物の調査や歴史調べの活動を通して、自然の豊かさや川と私達との結びつきを考え、環境浄化の意識を培う。
14-3-2)-②-141	1	3121	一よみがえれ河内川ー蛍の住める川にもどそう	平塚市立旭小学校	校長	伊藤貞夫	神奈川県	川の清掃浄化活動を行い、身近な環境保全、親水への意識を高める。また、活動を地域に広げ、地域との一体化、啓蒙をはかり、水に親しむ環境作りに取り組む。
14-3-2)-②-142	1	3121	相模川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	茅ヶ崎市立西浜中学校	学校長	稲井 慎治	神奈川県	相模川とその支流で生物観察を行ない、川に親しむ。それをベースに、相模川河口での漂着物採集、水質検査を行い、河川浄化を目指した環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-143	1	3121	相模川に学び、ビオトープ造りを通して自然理解と自然保護を図る活動	茅ヶ崎市立萩園中学校	校長	附田 雅史	神奈川県	相模川・小出川にはさまれた学区の特性を生かし、地域と共働によるビオトープ造りを通して、環境教育の充実と「自然学習の場、いこいの場」として守り育てる。
14-3-2)-②-144	1	3121	矢上川における河川浄化や地域環境の向上をめざす活動	川崎市立夢見ヶ崎小学校	学校長	海老澤 亨	神奈川県	川と親しみ、動植物の観察や川を利用する地域の人々とのふれ合いを通して、河川浄化や環境の向上をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-145	1	3121	よみがえれ蛍橋-藤川再生計画-(総合的な学習の時間環境教育)	甲府市立富士川小学校	学校長	中村 武彦	山梨県	学校の隣を流れる藤川の環境を、植物・水生昆虫・水質検査などの観点で調べ、昔のようにホテルの飛ぶ川に復元するために何が出来るかを考えて行動していく。
14-3-2)-②-146	1	3121	川とふれあう体験的活動を通して、ふるさとのよさや環境の問題に気づく活動	小出町立小出小学校	学校長	小沼 常之	新潟県	川を中心にその周りの自然・環境を調べる活動。川の水源を探したり、清掃したりする活動。それらをまとめて「環境マップ」を作る活動を行う。
14-3-2)-②-147	1	3121	ふるさと荒川青空教室	荒川町立金屋小学校	学校長	佐藤 弘	新潟県	川に親しみ遊ぶ。そこからの気づきを出発点として、地域の様々な事象に目を向け、学習を展開する。

平成14年度 新規採択一覧(38/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-148	1	3121	早出川及びその周辺の自然に親しみ町の環境保全を目指す活動	村松町立村松東小学校	学校長	大森 修	新潟県	川及び川周辺での活動を通して、生活との密接な結び付きや川の重要性に気づく。川の持つ意義を取り巻く環境保全にも視点に向けた活動として取り組む。
14-3-2)-②-149	1	3121	信濃川に関わる環境を体験を通して学ぶ活動	長岡市立東中学校	学校長	犬飼 公夫	新潟県	信濃川や地域の環境について、情報収集や野外調査に取り組む、自然保護や環境保全を目指す。
14-3-2)-②-150	1	3121	地域とともに飛渡川に親しみ、調べる活動を通してふるさと飛渡の環境を考える活動	十日町市立飛渡第一小学校	校長	梁取 裕	新潟県	平成元年からの「ふるさと環境学習」を生かし、地域と一体となった飛渡川を調べる活動を進め、児童が広い視野を身につけ、主体的に問題を解決する力や表現力を育む活動。
14-3-2)-②-151	1	3121	故郷の川－阿賀野川川と人々の生活と歴史	五泉市立橋田中学校	学校長	金澤 壽一	新潟県	学校の近くに能代川があり、阿賀野川の支流となっている。昨年度は理科で、環境学習を進めた。14年度は阿賀野川に焦点を当て、川の生活への恩恵と羽越大災害などの災害について調査、発表する。故郷の川と人の歴史を調べることで、自然と人のつながりを発見していく。
14-3-2)-②-152	1	3121	探検しよう東大通川～川と親しみ、大切にしていこう～	新津市立金津小学校	学校長	廣川 修	神奈川県	東大通川での楽しい活動を通し、地域の環境美化や河川浄化の必要性に気づき、解決していくための方法を考えたり、行動したりする児童を育て、地域の自然を守る環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-153	1	3121	「私たち、川の探検隊」	松川町立松川中央小学校	学校長	吉田 一雄	長野県	地域にある川を散策し、そこから学習課題を見つける。川の中の生物・川の水質調べ、川の清掃などを通して川に親しむ。
14-3-2)-②-154	1	3121	水生生物の調査活動を行ない、校内せせらぎ作りに役立てる活動	松本市立芝沢小学校	学校長	竹内 一男	長野県	川などに棲む生物を観察・採集し、生態系を壊さないような、この地域にふさわしいせせらぎを校地内に作る事を目指す活動。
14-3-2)-②-155	1	3121	鎖川における川に親しみ、川を通した環境教育を目指す活動	朝日村立朝日小学校	学校長	浅原 雅子	長野県	川下りなどをして川で遊んだり、川の生き物調べなどで川と親しむ。これらの活動をベースにして地域に広報活動を行い、地域と共に河川浄化をめざす環境教育を行う。
14-3-2)-②-156	1	3121	アマゴの飼育～放流、新山川の調査等を通し、環境を大切にすることを育てる活動	伊那市立新山小学校	学校長	下平 達雄	長野県	アマゴの飼育～放流、新山川の川虫調査、ごみ拾い、水質検査等を通して、自然界の仕組みについて理解し、環境を守る気持ちを育てる。

平成14年度 新規採択一覧(39/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-157	1	3121	薄川の河川浄化とその周辺の環境美化活動	松本市立山辺中学校	学校長	春日 民毅	長野県	川に生息する魚や植物の調査研究と河川浄化を目指す環境教育と、その周辺における環境美化活動に取り組む。
14-3-2)-②-158	1	3121	中庭自然体験園-トンボの来る池チョウの舞う庭づくり-	岡谷市立長地小学校	学校長	神津 隆	長野県	中庭に芝生をはり、児童がはだして歩ける身近な場所にしたり、トンボやチョウが住める水環境を整え(池づくり、花や植物を植える)環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-159	1	3121	「発見!私たちの相木川」	小海町立小海小学校	学校長	中沢 裕	長野県	川で遊び、調べることを通じて、地域の人々や自然とのかかわりを深め、河川浄化を中心とする環境教育への取り組みの一助とする。
14-3-2)-②-160	1	3121	千曲川における川に親しみ地域を見直す活動	上田市立城下小学校	学校長	藤森 健郎	長野県	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域の人々と一体となり河川浄化を含む環境教育とふるさとを愛する心情の育成。
14-3-2)-②-161	1	3121	駒沢川、飯沼川、小野川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	辰野町塩尻市小学校組合立両小野小学校	学校長	小松 順子	長野県	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-162	1	3121	薄川において、目的をもって河川浄化を行い、その中で自然への思いを深める活動	松本市立源池小学校	学校長	田中 光顕	長野県	薄川にカジカを呼ぶために、河川の浄化をめざしたり、生き物に住みよい環境について考えたりして、自然や環境の保全について自分なりに考え、判断していく力をつけていく活動。
14-3-2)-②-163	1	3121	天竜川、毛賀沢川での遊びや教科学習を含めた総合的な学習と河川浄化への取り組み	飯田市立松尾小学校	校長	手塚恒人	長野県	川遊び、教科学習を含めた総合的な学習を通して、毛賀沢川、天竜川に親しみ、河川の浄化を目指す活動をする。総合学習の題材「川」の教育コンテンツを作る。
14-3-2)-②-164	1	3121	可児川の水質検査を通して、環境を良くするために、働きかけようとする活動	御嵩町兼山町中学校組合立共和中学校	学校長	小保方 研一	岐阜県	可児川の水質検査を通して、私たちの生活と川との関連をみつけ環境に興味・関心をもつとともに、環境を良くするために働きかけようとする態度を育てる。
14-3-2)-②-165	1	3121	アマゴの稚魚飼育活動	白鳥町立石徹白小学校	校長	松井 正仁	岐阜県	地域の養殖業者からいただいたアマゴの稚魚約4000匹を、子ども達が当番を決めて世話をし、大きく育った稚魚を地域内を流れている石徹白川に放流する。そして、自然に親しみ自然に対する畏敬の念を育てる。

平成14年度 新規採択一覧(40/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-166	1	3121	土岐川探検(土岐川調べ)	瑞浪市立釜戸小学校	学校長	市川 康正	岐阜県	土岐川の水質、動物、植物、水量、岩石、地理的な事柄、歴史的な事柄等を自分との関わりで捉え、1年間を通して各課題について調べる。
14-3-2)-②-167	1	3121	広見っ子タイム「可児川を調べよう」	可児市立広見小学校	学校長	丹羽 誠	岐阜県	可児川について、水生昆虫から見た可児川、水質から見た可児川、住む魚から見た可児川、昔の可児川の様子を4観点から調べ、可児川をきれいにする活動を行う。
14-3-2)-②-168	1	3121	気良川ウォッチング	明宝村立明宝小学校	校長	森下 八千子	岐阜県	気良川の水生昆虫や植物・魚の実態についての調査、地域の人の話などから美しい自然を守るための活動について考え実践する。
14-3-2)-②-169	1	3121	城西クリーン作戦(=早田川清掃と学校美化作業)	岐阜市立城西小学校	学校長	翠 叶司	岐阜県	親子一緒に地域の川である早田川を清掃する。それをベースに、地域の川や公園及び学校周辺を浄化する環境学習に取り組むように考えている。
14-3-2)-②-170	1	3121	木曾川及びその支流である鉄砲川、河跡湖における河川浄化を目指す活動	川島町立川島中学校	学校長	赤木 重義	岐阜県	二年前まで生きていた川島町の螢が絶滅した。「川島に螢を！」の子供達の強い願いのもと、小学校や地域と一体になり、水質検査、河川清掃活動を行い、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-171	1	3121	矢戸・横市川周辺環境整備	可児市立春里小学校	校長	渡辺芳延	岐阜県	横市・矢戸川の自然に親しみ、生き物とふれ合う中で、川や周辺の汚れに気づき、地域の川や周辺をきれいにしていこうという取り組みを展開していく。
14-3-2)-②-172	1	3121	環境教育活動	坂内村立坂内小中学校	学校長	國枝 正一	岐阜県	坂内村の環境について、川のゴミ調査やCOD検査・PH検査・指標生物調査などを活用して調べる。また、今後の坂内村の環境保全について村へ提言していく。
14-3-2)-②-173	1	3121	土岐川水辺の楽校化における川に親しみ河川浄化をめざす活動	瑞浪市立土岐小学校	学校長	加知久宗	岐阜県	土岐川での学習や遊び、体験活動を通し、川に対する思いや願いを明確に持ち、地域と一体となって河川浄化をめざす環境教育に取り組む
14-3-2)-②-174	1	3121	揖斐川の支流中須川に親しみ河川浄化を目指す体験活動	安八町立名森小学校	学校長	下野 和男	岐阜県	「クロメダカを守ろう大作戦」をテーマにして5年生が総合の学習でメダカの飼育をする。そして放流のため川の水質保全等様々な活動を体験する。この環境教育を通して郷土を愛する子を育てる。

平成14年度 新規採択一覧(41/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-175	1	3121	管瀬川における生物調査等を通して、環境保護について考える活動	谷汲村立谷汲小学校	校長	牧村 高彦	岐阜県	川の魚、水生昆虫、植物の調査及び水質調査などの活動を通して、環境保護について考え、家庭・地域に向けて、様々な方法で働きかける。
14-3-2)-②-176	1	3121	下り松川まるごとウォッチング守ろう命を育む下り松川を	刈谷市立衣浦小学校	学校長	江口 進	愛知県	川の生き物や植物観察を通して、生き物の命とその営みに目を向け、命の営みを守るためにも、地域と一体になって、河川浄化をめざした環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-177	1	3121	庄内川について調べ、地域とともに環境保護に取り組む活動	名古屋市立二城小学校	学校長	吉田 亘	愛知県	庄内川の水質や流域の環境について調べ、庄内川やその流域の環境を守るためにできる活動を考え、地域と一体となり、地域環境を守る活動に取り組む。
14-3-2)-②-178	1	3121	佐奈川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	豊川市立中部小学校	学校長	西田 政彦	愛知県	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-179	1	3121	地域の人々とかかわり、矢田川の環境を考え、実践する活動	名古屋市立矢田小学校	学校長	小島 文三	愛知県	矢田川の環境について、川をよく知る地域の人々から学び、継続的に調査活動する。自分たちができる浄化活動を実践したり、未来の矢田川の姿を提案したりする。
14-3-2)-②-180	1	3121	よみがえれ！城下町の水の流れ	西尾市立西尾小学校愛知県	学校長	朝岡功雄	愛知県	学区を流れる川、城下町に残る井戸やお堀を調べることにより、水環境に関する町の様子に気づき、自分たちでできる水浄化を実践する。
14-3-2)-②-181	1	3121	清流日本一「宮川」まるごと調査隊	宮川村立宮川小学校	校長	廣田 文生	三重県	清流宮川の水質保全のため、流域一体の自然環境調査を行い、人と暮らしの視点で環境破壊や汚染の原因に迫り、豊かな自然を守り、利用する村の子どもを育てる。
14-3-2)-②-182	1	3121	気田川における川に親しみ河川浄化をめざす活動	春野町立犬居小学校	学校長	太田 清治	静岡県	清流「気田川」において、鮎釣りや川遊びなど川と親しむ活動を通して、ふるさとを生涯にわたって生き生きと語れる子どもを育成する。
14-3-2)-②-183	1	3121	夏梅木川に親しみ、水資源の活用と河川浄化を目指す活動	三島市立向山小学校	校長	杉本 英治	静岡県	狩野川支流の夏梅木川において、学校付近を流れる用水路や水源地探検を手がかりにして環境問題を考え、湧水や自然環境を守る活動に取り組む。

平成14年度 新規採択一覧(42/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-184	1	3121	大井川を知り、大井川に親しみ、地域に愛着と誇りを持つ活動	島田市立北中学校	校長	塚本 敬三	静岡県	郷土の大河「大井川」をテーマに、自分の興味・関心に基づいた課題を設定し、各教科や領域で学んだことを様々な生かしながら、課題解決を図っていく。
14-3-2)-②-185	1	3121	藁科川よさや水のきれいさに気づき、未来に向けてこのよさを伝え守ろうとする活動	静岡市立中藁科小学校	学校長	瀧井繁和	静岡県	藁科川で遊び、学ぶ。それをベースに藁科川よさや水のきれいさに気づき、地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-186	1	3121	狩野川に親しみ河川浄化を目指す活動	天城湯ヶ島町立湯ヶ島小学校	学校長	堀江 賢司	静岡県	狩野川で遊び・学ぶ活動を通して、河川への関心を高め、河川の役割や大切さを理解し、環境浄化を目指す環境教育の活動に取り組む。
14-3-2)-②-187	1	3121	大見川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	中伊豆町立大見小学校	小学校長	鈴木和美	静岡県	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-188	1	3121	安倍川とその流域を対象とした横断的・総合的な学習	静岡市立駒形小学校	校長	青山 辰巳	静岡県	安倍川とその流域の動植物の生態、水質・水生生物等の環境、流域の歴史及び産業、地域の人々の業績等の視点から、個々の或いは小集団の課題に沿って調査・研究活動を行い、横断的・総合的な学習を深める。
14-3-2)-②-189	1	3121	富士山の砂防と総合学習	富士宮市立西富士中学校	学校長	榊原 正彦	静岡県	富士山の砂防事業を「総合学習」の一環として取り組み、「猪の窪川」で国土交通省富士砂防工事事務所と協働し、体験学習を実践する。
14-3-2)-②-190	1	3121	黄瀬川探検隊	沼津市立門池小学校	学校長	平山 ちかゑ	静岡県	川で遊び川の生物・川の様子を調べる活動を通して川の役割を認識する。地域と一体となって息の長い河川浄化に取り組む環境教育をめざす。
14-3-2)-②-191	1	3121	川に親しみ、その活用を図る活動	天城湯ヶ島町立月ヶ瀬小学校	学校長	松本 覺	静岡県	隣接する湧水を利用して、山葵栽培、狩野川に生息するアユやヤマメ等の飼育、ホタルの放流、水辺の植物の栽培を通して、児童に郷土の川、狩野への興味・関心を深め、自然を愛する態度の育成を図っていきたい。
14-3-2)-②-192	1	3121	総合的な学習の時間における河川を題材とした活動	三島市立長伏小学校	学校長	羽畑 享司	静岡県	狩野川支流(松毛川)の自然調査と、採取した水生生物等の学校ビオトープでの生息状況調査を通して、総合的な活動の中で環境教育に取り組む。

平成14年度 新規採択一覧(43/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-193	1	3121	ホトケドジョウと巴川周辺の環境をテーマにした総合的な学習の推進	静岡市立麻機小学校	校長	芹澤道也	静岡県	ホトケドジョウの観察・飼育を糸口に、巴川と学校近辺の環境について総合的な学習を進め、自然環境を大切にしようとする児童の主体的な活動につなげる。
14-3-2)-②-194	1	3121	狩野川に親しみ、狩野川に学び、狩野川の良さを発信する総合的な学習	修善寺町立熊坂小学校	学校長	石井 正	静岡県	地域に流れる狩野川を知り、学び、体験する活動を通して狩野川に対して親しみを持つと共に自分たちができることを進んで取り組み、発信していく学習を展開する。
14-3-2)-②-195	1	3121	足羽川とわたしたち(仮名)	福井市立東安居小学校	校長	田中 元彦	福井県	学校のすぐ近くを流れる足羽川で、四季の自然を楽しんだり観察したり、環境活動として堤防の美化活動や菜の花畑作りなど、川と親しみふれあいを深める活動をする。
14-3-2)-②-196	1	3121	荒川から学ぼう!	福井市立旭小学校	学校長	谷山 満	福井県	旭地区を流れる荒川を探索し、課題を見つけ、調べ、まとめたことを情報交換したり、環境マップにまとめたりする。また、荒川を守るためにできることを考えていく。
14-3-2)-②-197	1	3121	九頭竜川の観察、ゴミ調査、清掃活動	三国町立三国西小学校	学校長	喜多 正之	福井県	九頭竜川にいる魚、川べりの野鳥、植物を観察する。ゴミの種類、量などを調べる。清掃活動をする。
14-3-2)-②-198	1	3121	「計石川」に親しみをもち、河川浄化をめざす環境教育活動	美山町立羽生小学校	学校長	森瀬 清治	福井県	学校の横を流れる「計石川」で遊んだり、そこにすむ生き物を調べたりすることを通して、「計石川」に親しみをもち、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-199	1	3121	河川愛護・環境教育活動	福井市立東藤島小学校	学校長	井部 幸子	福井県	総合的な学習の活動として、調査・観察活動をしたり、講演を聞いたりして、九頭竜川やその支流が自分の生活に密接に関わっていることを知る。
14-3-2)-②-200	1	3121	日野川の生き物を調べ、河川浄化を目指す活動	鯖江市立惜陰小学校	学校長	多田 治	福井県	日野川で遊び、親しみ、日野川の環境について学ぶ。身近な環境を守るため、地域と一体となり、河川を守る方法を考え、実践する環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-201	1	3121	「牧川」に親しみ、ふるさとの川を愛する活動	福知山市立金谷小学校	校長	大槻 秀三	京都府	地域の人々と共に、牧川で遊ぶ。水質や水生生物の調査をとおして環境教育とふるさとの川を愛しむ心を育てる。

平成14年度 新規採択一覧(44/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-202	1	3121	石川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	富田林市立新堂小学校	校長	阪本 省三	大阪府	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-203	1	3121	彼方小学校3、4年生の「石川」についての総合的な学習の研究	富田林市立彼方小学校	学校長	前田 輝	大阪府	彼方小学校3・4年生の総合的な学習の時間に石川の環境や自然について、児童が体験的に実習したり、自ら調べたりする学習の指導について研究する。
14-3-2)-②-204	1	3121	大和川に親しみ、河川浄化を目指す活動	松原市立恵我小学校	学校長	真下 たみ代	大阪府	大和川の生き物調査や昔の大和川の様子などを学び、現在の大和川の河川浄化をめざし、地域と一体となった環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-205	1	3121	総合的な学習－大和川を調べよう－	柏原市立旭ヶ丘小学校	学校長	鬼束 旺三	大阪府	大和川及びその支流の一つである原川について間口の広い追究活動を行い、子ども自身の身近な生活現実を見直す一助となる学習をねらいとする。
14-3-2)-②-206	1	3121	大和川に親しみ河川浄化を目指す活動	柏原市立堅下南小学校	学校長	堀内 信孝	大阪府	大和川を取り巻く環境に目を向け、体験等を通して学ぶ中で愛着をもち、ゴミの減量、川の浄化等、地球に優しい環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-207	1	3121	鶯殿のヨシ原「飛び出せ!鶯殿探検隊!」	高槻市立五領小学校	学校長	村江 旻	大阪府	鶯殿の定期的観察でヨシの成長や動植物の生態を調べ、ヨシを利用しての工作も行う。また、滋賀県の小学校と琵琶湖・淀川を通しての交流を実施する。
14-3-2)-②-208	1	3121	集まれ近木川!－宝物がいっぱい－	貝塚市立南小学校	学校長	藤並正己	大阪府	近木川に入り、水辺の動植物や粘土、石等の様々な自然とふれあい、その豊かさや楽しさを発見する中で、近木川を身近に感じ、守っていかうとする心情を育てる活動。
14-3-2)-②-209	1	3121	別府川の水質および生物を調べ、地域の環境問題を考える。	加古川市立別府中学校	学校長	片山 眞澄	兵庫県	「総合的な学習の時間」の1テーマとして、校区内を流れる別府川の水質や生物などの調査を通して、河川の役割や私たちの地域の環境について考える。
14-3-2)-②-210	1	3121	有馬の町をかざろう(ホタルの飼育と放流、川の清掃)	神戸市立有馬小学校	校長	北村 忠敬	兵庫県	有馬の町をかざらるために、ホタルの成虫に卵を産ませ、幼虫を育てて有馬川(滝川)に放流する。ホタルの観察会を行う。また、川を清掃し、ホタルの住みやすい環境を作る。

平成14年度 新規採択一覧(45/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-211	1	3121	総合的な学習の時間及び「トライやる・ウィーク」推進事業での揖保川等の調査	姫路市立朝日中学校	校長	唐津吉郎	兵庫県	総合的な学習及び「トライやる・ウィーク」を活用して、揖保川をテーマに生物的視点、環境的視点及び歴史経済的視点から調査し、その結果をまとめて地域に還元する。
14-3-2)-②-212	1	3121	ふるさと再発見!ぼくらは杉原川ウォッチング隊	中町立中町南小学校	学校長	吉田 明生	兵庫県	地域を流れる川に主体的にかかわり、学ぶ。環境教育をメインに据えた4年生の総合的な学習。川を視点に地域を見つめ直し、ふるさとを愛する子どもの育成をめざす。
14-3-2)-②-213	1	3121	都賀川における環境学習と河川浄化を目指す活動	神戸市立西郷小学校	学校長	飯田 康士	兵庫県	学校の横を流れる川を学習に取り入れ、地域と共に川の環境の向上に取り組む。
14-3-2)-②-214	1	3121	淡河川疎水・山田川疎水と印南野大地-淡河川疎水・山田川疎水を守る-	稲美町立天満小学校	校長	中住 雅明	兵庫県	淡河川疎水・山田川疎水の歴史を知ることにより、印南野大地にとって必要な淡河川疎水・山田川疎水を守ろうとする意識を高める。
14-3-2)-②-215	1	3121	六甲川～都賀川における河川と人との共生を目指す活動	神戸市立鶴甲小学校	学校長	好田 政孝	兵庫県	六甲川でのホテルの放流をはじめとする六甲川～都賀川の環境と地域の人々の暮らし、文化との関連を探り、更に、災害を防ぐための河川の役割について追究する。
14-3-2)-②-216	1	3121	明石川に於ける(生物調査および水質調査等)河川浄化を目指す活動	神戸市立押部谷中学校	学校長	白倉 猛	兵庫県	明石川に於ける生物調査及び水質調査を実施し、河川浄化を考え、自然界のバランスをしっかりと理解し、自然環境の保全に取り組む。
14-3-2)-②-217	1	3121	郷土の川「林田川を見つめよう」	安富町立安富南小学校	学校長	長野 明司	兵庫県	児童と川との関わりが薄くなっている昨今、林田川での実体験や地域の声を聞くことで関心を高め、自分なりに林田川の水環境を守る運動に寄与できるよう高める。
14-3-2)-②-218	1	3121	ふるさとの川を守る(須加院川再生プロジェクト)	香寺町立香呂南小学校	学校長	井奥 恵一	兵庫県	川の流れの変化、自生する植物、生息する小動物・水生生物・昆虫類等を、四季を通じて調査し、須加院川が本来持つべき姿を追求し、再生する活動を行う。
14-3-2)-②-219	1	3121	私たちと船場川	姫路市立船場小学校	学校長	多根 貞武	兵庫県	総合的な学習の時間において、主に環境教育の一環として船場川で遊んだり観察したりすることを通して、船場川と自分たちの関わりについて考える。

平成14年度 新規採択一覧(46/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-220	1	3121	伊川の調査活動を通して河川に愛着をもつ活動	神戸市立太山寺小学校	学校長	井上 通幸	兵庫県	校区の中心を流れる伊川の歴史や水質・生き物など身近な環境を調べるとともに、伊川をよくしていこうとする環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-221	1	3121	もっと知って守ろうわたしたちの菅生川	姫路市立白鳥小学校	学校長	前川 小百合	兵庫県	校区を流れる菅生川について調査し、その菅生川を守るために自分達ができることを話し合い、地域の方々と一緒にクリーン作戦や魚をふやすなどの活動を行う。
14-3-2)-②-222	1	3121	生き生き越知川ふれあい教室	神崎町立越知谷第一小学校	学校長	松本 健	兵庫県	今も水泳や魚釣りや川遊びをする生疏里の越知川を調べようをテーマに、水質や水生昆虫や昔と今の川の様子を比較する学習の中から、川の環境を守っていく活動。
14-3-2)-②-223	1	3121	河川の水質調査を通じて地域の自然環境を大切にすることを培う活動	神崎町立越知谷第二小学校	学校長	藤本 正博	兵庫県	校区を流れる越知川や市川の水質・水生生物を調べたり営林体験作業をしたりする活動を通して自分たちの地域の自然の美しさを守り育てようとする態度を育てる。
14-3-2)-②-224	1	3121	伝えようわたしたちの加古川	加古川市立加古川小学校	校長	一井 教男	兵庫県	校区内を流れる県下最長の「加古川」をもとに環境問題市民生活、近隣地域とのつながり等を調査追求していく活動
14-3-2)-②-225	1	3121	つくろう守ろうみんなの環境	神戸市立灘小学校	学校長	大塚健利	兵庫県	身近な都賀川を題材に環境調査を進める。川の水質検査、水生生物調べ、空気の汚れ調査等を通してよりよい町づくりをめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-226	1	3121	揖保川を身近に感じ、河川に対する愛着を深める活動。	揖保川町立半田小学校	学校長	田中 一典	兵庫県	学校のそばを流れる揖保川について、川の様子や川に生息する生物を観察しながら、川に対する興味・関心を深め、川を愛し、郷土の誇りとする活動を展開する。
14-3-2)-②-227	1	3121	生命かがやけ東条川2002	東条町立東条東小学校	校長	藤原 明	兵庫県	全校児童が東条川を軸に、生活科および総合的な学習の時間として河川環境について学び、保護者(PTA)や地域と連携しながら、河川愛護活動を展開する。
14-3-2)-②-228	1	3121	東条川にホタルをよびもどす活動	東条町立東条西小学校	学校長	本田泰弘	兵庫県	地域の川に親しみをもたせる活動をし、東条川でホタルを育てるために、河川浄化や水辺の環境保全をめざす環境教育に取り組む。

平成14年度 新規採択一覧(47/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-229	1	3121	黒井川探偵局を開こう!	春日町立黒井小学校	学校長	矢持章一	兵庫県	黒井川の水生生物(特に稀少種「オグラコウホネ」)の観察や水質検査等を通して、よりよい川へしていくための取り組みを進める。
14-3-2)-②-230	1	3121	芦屋川の環境を学習し、河川浄化を目指す活動	芦屋市立精道小学校	校長	山口 晋	兵庫県	総合学習及び児童会活動を中心に芦屋川の環境を学習し、地域と一体となった河川浄化を目指す活動に取り組む。
14-3-2)-②-231	1	3121	杣谷川における川に親しみ環境問題を考える活動	神戸市立美野丘小学校	校長	桜井研二	兵庫県	総合的な学習の時間に杣谷川に出て遊び、学ぶ。そこから課題を見つけ環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-232	1	3121	自分たちの暮らす高羽川に親しみ、自然を守る心を育てる活動	神戸市立成徳小学校兵庫県	学校長	松永 一夫	兵庫県	学校公園内のビオトープと一体化した高羽川に親しみ自然に触れることにより、川の良さを知り、川を守る環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-233	1	3121	新湊川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	神戸市立室内小学校	学校長	大原 孝造	兵庫県	川遊びをして楽しんだり、水質調査や、川に生息する生物を観察して、新湊川の環境について考える。さらに地域と一体となり、憩いの場となるよう取り組む。
14-3-2)-②-234	1	3121	吉野川探検を通して、学習課題を見つけ、川の大切さに気付き、啓発する活動	五條市立阿太小学校	学校長	東 喜彦	奈良県	吉野川の探検を通して、自ら課題を見つけ、解決するための方途を探り、他の人にも知ってもらおうとする意欲をもつとともに啓発活動に主体的、創造的に取り組む。
14-3-2)-②-235	1	3121	大滝ダム完成により姿を消す吉野川を子どもたちの心の中に残しておこう	川上村立川上東小学校	学校長	小原 康子	奈良県	川での体験活動(水遊び、つり、石遊び、写生会、キャンプ、とんど等)を地域との連携で実施。川の生物、水温・水質等も環境面からの研究も継続して実施する。
14-3-2)-②-236	1	3121	ワクワク・ドキドキ探究活動in飛鳥川	橿原市立畝傍中学校	学校長	大塚 昌秀	奈良県	地域を流れる川の様子を調査することを通して川の役割を知り、人間生活と自然環境の調和の取れた環境保護・保全についての学習をおこなう。
14-3-2)-②-237	1	3121	佐保川源流探検(第5学年)	奈良市立佐保川小学校	学校長	伊藤 義範	奈良県	学校の目の前を流れる佐保川での活動をすすめているが、佐保川の源流を体感し、水質を調査し比較することにより、佐保川での活動の意識をより高める。

平成14年度 新規採択一覧(48/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-238	1	3121	吉野川に親しみ、地域のよさ・自然の大切さを学ぶ学習	吉野町立中荘小学校	学校長	啜 崇子	奈良県	学校南側を流れ、豊かな自然・景観・歴史的背景をもつ吉野川(紀ノ川)を学習の中に取り入れ、地域のよさ・自然の大切さを学ぶ。
14-3-2)-②-239	1	3121	日方川における川に親しみ環境美化等の学習活動	海南市立第二中学校	学校長	新出真人	和歌山県	日方川は枝区を東西に流れ、河口近くに校舎が位置し、日頃から共存してきたこの川で遊びながら、学び、地域、保護者、学校と一体となり河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-240	1	3121	菜の花プロジェクト	新宮市立丹鶴小学校	校長	植松 修	和歌山県	河川敷に菜の花を植え環境の整備並びに美化活動を行うと同時に採取したなたねを搾油、食用にし廃油をリサイクルし地域と一体となった環境教育を行う。
14-3-2)-②-241	1	3121	貴志川水質悪化に関する地域環境状況調査及びその対策活動	美里町立美里中学校	学校長	潰崎 泰彦	和歌山県	貴志川に生息する魚類や水棲生物に異変が目立ち始めた。そこで河川の水質・生物・流入する排水等を調査し、その実態や原因を探り、具体的な対策活動をおこなう。
14-3-2)-②-242	1	3121	伝えたいふるさと切目川のよさを子ども達に	印南町立切目川小学校和歌山県	校長	川端邦男	和歌山	自然に恵まれた切目川で、遊び、学び奉仕する体験的活動を通して、自分達の住むふるさとの素晴らしさに気付き、大切にす豊かな心と実践力を育てる。
14-3-2)-②-243	1	3121	国府川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	倉吉市立高城小学校	校長	西田 稔子	鳥取県	”川で遊ぶ”という自然体験活動を通して、様々な興味・関心がわいてくる。それを原点として河川浄化をめざす環境教育に取り組んでいく。
14-3-2)-②-244	1	3121	三徳川・小鹿川における河川愛護活動	三朝町立東小学校	学校長	金田 彰孝	鳥取県	三徳川・小鹿川の上流・中流・下流の水生物調査と河川の環境美化活動およびごみ拾いパトロール。小鹿川でのバードウォッチング。
14-3-2)-②-245	1	3121	かじか蛙の鳴き交う三徳川をめざした環境教育	三朝町立西小学校	校長	宍戸 剛	鳥取県	三徳川で遊び学ぶことを通して河川愛護、ふるさと三朝の環境保護に取り組む教育活動。
14-3-2)-②-246	1	3121	江の川を題材としたふるさとを再発見・探究する活動	大和村立大和中学校	学校長	駅田 省吾	鳥取県	江の川について生徒自らが課題を発見し、それを解決していこうとする過程によって、江の川について再発見・探究し、郷土を愛する心を育てる活動。

平成14年度 新規採択一覧(49/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-247	1	3121	斐伊川について調べよう(斐伊川探検隊)	横田町立鳥上小学校	学校長	小藤 貢	島根県	斐伊川に生息する動植物や流域の岩石を調べたり、水質について調査する。また、伝統産業「たたら」との関連についても歴史や技術などを調べる。
14-3-2)-②-248	1	3121	総合的な学習高津川調査隊～高津川の不思議を探ろう～	六日市町立蔵木小学校	学校長	来海 正幸	島根県	高津川の調査(水棲生物、水質等)を通して、自然の大切さや地域と川との結びつきに気付き、環境保全、ふるさとを大切にする心を育てる。
14-3-2)-②-249	1	3121	久白川において、川のいきものと水質を調べ河川浄化を目指す活動	安来市立荒島小学校	学校長	岩田 裕規	島根県	学校と地域が一体となって、川のいきものと水質を調べ、こうした児童の体験を通して環境教育を進める。併せて、河川浄化を校区全体へ働きかけていく。
14-3-2)-②-250	1	3121	サケのかえる川、唐川川の水辺環境保全活動	平田市立鱒淵小学校	校長	狩野正文	島根県	サケが住める環境づくりを図るため、清掃活動や水質検査、川の観察また地域住民への啓発活動を展開し、唐川川の水辺環境保全活動に取り組んでいる。
14-3-2)-②-251	1	3121	『発見！斐伊川』	仁多町立三成小学校	学校長	濱田満明	島根県	斐伊川の上中下流の川の様相、水生生物・野鳥の生息の実態、水質調査、ゴミ拾い等の体験活動を通して川に親しむと共に、水質浄化、環境保全のための意欲を高める。
14-3-2)-②-252	1	3121	ぼくたち私たちの新川に蛍を呼び戻そう	江津市立高角小学校	学校長	塩田 禎子	島根県	蛍の飼育・観察活動に取り組み、新川に蛍を呼び戻すために、河川の水質調査や清掃活動・家庭や地域に向けた情報発信活動等、環境保護活動を積極的に推進する。
14-3-2)-②-253	1	3121	周布川環境学習	浜田市立美川小学校	校長	山崎 光治	島根県	総合的な学習の時間において、児童が周布川の生き物について学んだり、ふれあったりすることにより、ふるさとを自然を守り育てていこうという気持ちを育む活動。
14-3-2)-②-254	1	3121	江の川に生息する生物の探求を通して川に親しみ河川浄化を目指す活動	大和村立都賀小学校	学校長	山根 明人	島根県	川で水遊びや魚とりをして遊ぶ。その体験をベースに川で生息する魚のことや漁の仕方などを自ら調べたり、地域の方に聞いて学ぶ。そして、河川浄化をめざす環境教育・実践活動に取り組む。
14-3-2)-②-255	1	3121	「はざたに川にホタルを飛ばそう」プロジェクト	総社市立総社西小学校	校長	土岐 真喜子	岡山県	学校北側にあるはざたに川にごくわずかに生息するホタルを子ども達の手で増やす活動を通して、自分を取り巻く水環境に目を向けさせ、地域と連携して環境学習を推進する。

平成14年度 新規採択一覧(50/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-256	1	3121	倭文川を守るため、わたしたち にできること	久米町立秀実小学 校	校長	秋元 美知子	岡山 県	倭文川の水質調査などを通して、川に関心を持ち、川の汚れの原因を調べ、地域と一体となり、積極的に川の環境を守っていかうとする実践力を高める。
14-3-2)-②-257	1	3121	河川流域の複数中学校とイン ターネット連携した河川をテーマ とした総合学習の取り組み	高梁市立高梁中学 校	学校長	塩田一弥	岡山 県	全流域をインターネットで連携し複数校共同の総合的な学習の実践。映像・音声付電子掲示板の機能で即時的なデータ交流と完全週休二日制実施に対する休日の活用。
14-3-2)-②-258	1	3121	高梁川に親しみ、河川浄化と環 境を守る活動	真備町立川辺小学 校	学校長	武本 公康	岡山 県	地域の人々の力をかりて、川で遊び、学ぶ活動をとおして、川と自分たちのくらしとのかかわりを考えながら、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-259	1	3121	小田川の淡水魚の調査・観察を 通し、河川環境を考える活動	矢掛町立中川小学 校	学校長	沢見 豊	岡山 県	小田川およびその水系の淡水魚を調査観察することを通し小田川の水質や環境について学び河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-260	1	3121	河川流域の複数中学校とイン ターネット連携した河川をテーマ とした総合学習の取り組み	倉敷市立南中学校	学校長	石井浩三	岡山 県	全流域をインターネットで連携し複数校共同の総合的な学習の実践。映像・音声付電子掲示板の機能で即時的なデータ交流と完全週休二日制実施に対する休日の活用。
14-3-2)-②-261	1	3121	河川流域の複数中学校とイン ターネット連携した河川をテーマ とした総合学習の取り組み	真備町立真備東中 学校	学校長	米山 泰明	岡山 県	全流域をインターネットで連携し複数校共同の総合的な学習の実践。映像・音声付電子掲示板の機能で即時的なデータ交流と完全週休二日制実施に対する休日の活用。
14-3-2)-②-262	1	3121	江の川における自然や暮らしを 学び、川の環境保全をめざす活 動(わかあゆタイム)	高宮町立川根小学 校	校長	永井 初男	広島 県	川の魚をはじめとする生き物の採取、飼育等及び川漁を中心とした暮らしを体験的に学ぶことを通して、水の汚れなど環境保全に関心を持つなど、環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-263	1	3121	江の川、馬洗川、西城川におけ る、川を大切に子どもを育て る活動	三次市立三次小学 校	学校長	山縣 信文	広島 県	川で遊んだり、川について調べたり、川とともに生きてきた人々の思い、技、知恵に学んだりすることを通して、自分たちで川を大切に子どもを育てる活動。
14-3-2)-②-264	1	3121	馬洗川における川に親しみ河川 浄化を目指す活動	三次市立八次小学 校	学校長	松岡敏昭	広島 県	水質検査・川遊びを通して、川をよく知り、川に親しみをもち、環境保全の意識を高めるとともに、自分たちのくらしと川のつながりについて考える活動に取り組む。

平成14年度 新規採択一覧(51/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-265	1	3121	学区内の川において川に親しみ川を大切にしていこうとする心情を育てる活動	周東町立高森小学校	学校長	山田 修己	山口県	校区を流れている川で水生生物を調査したり、楽しく遊んだりする活動を通して、ふるさとの川に関心を持ち川を大切にしていこうとする心情を育てる。
14-3-2)-②-266	1	3121	湖水、河川で自然に親しみ、自然愛護の心を育てる活動	周東町立周北小学校	学校長	東福 俊明	山口県	指標生物採集を行う「水辺の教室」「ホタルの飼育・幼虫放流集会」や手づくりカヌーによる「中山湖探訪」「錦川下り」を通して自然を体感させる。
14-3-2)-②-267	1	3121	調べよう、感じよう、発信しよう、佐波川のすばらしさ	防府市立右田小学校	学校長	山崎 隆久	山口県	地域の諸団体との連携を図り、佐波川について調べたり、調べたことを発信したりして、環境問題に対する関心を深め身近な自然を守るための実践活動を行う。
14-3-2)-②-268	1	3121	末武川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	下松市立中村小学校	学校長	中村 啓	山口県	末武川の調査活動を通して、川について体験的・多面的に探究することにより自然の偉大さにふれ大切さを感じ取り、ふるさとの川を守っていこうとする態度を育てる。
14-3-2)-②-269	1	3121	佐波川における探究活動をとおして、そのよさを発見し、それを地域に広げる活動	防府市立佐波小学校	学校長	高木 勝二	山口県	佐波川の鳥、魚、石、水など、自分の関心のあるテーマについて観察・調査をしたり、専門家の話を聞いたりして、そのよさを発見し、地域に広げる活動に取り組む。
14-3-2)-②-270	1	3121	生きている多々羅川	徳島市立大松小学校	学校長	榊 文子	徳島県	子供自らが多々羅川を調査し、その状況をいろいろな機会に友達や町の人に発表することによって、多々羅川の環境保全意識を広げる。
14-3-2)-②-271	1	3121	ネイチャーランド佐那河内(園瀬川と嵯峨川を訪ねて)	佐那河内村立佐那河内小学校	学校長	石川 和幸	徳島県	村内に源を発する2つの川(園瀬川と嵯峨川)と村の人々や下流の人々の生活との結びつきについて探り、自然を守りながら、よりよく生きることについて考える。
14-3-2)-②-272	1	3121	地域住民と共に進める明連川ピオトープ活動	穴吹町立三島中学校	学校長	川西 正一	徳島県	地域と一体となり、ピオトープゾーン作りに参加し、水辺環境を大切にする心を育む環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-273	1	3121	鍋倉谷川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	美馬町立美馬中学校	学校長	青木 博美	徳島県	川の清掃活動や周辺を美化する活動を通して、河川浄化をめざす環境教育に取り組む。

平成14年度 新規採択一覧(52/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-274	1	3121	鮎喰川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	神山町立広野小学校	学校長	高橋健吾	徳島県	川で遊び、そこに住む動植物を調べ豊かな自然を知る。そして、川の汚れについても調べ、自然を守っていこうとする環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-275	1	3121	地域の河川に親しみ、水生生物の保護と河川の水質浄化を目指す活動	鳴門市立北灘中学校	学校長	手塚 博子	徳島県	川を「知る」活動、「調べる」活動、奉仕体験「ボランティア」活動、川の清掃「ホタルを守る」活動を行い、地域と共に川の浄化と環境保護を行う。
14-3-2)-②-276	1	3121	母川から学ぼう	海部町立海部西小学校	学校長	山崎 正	徳島県	校区を流れる母川を題材にした総合的な学習の時間を創造し、子ども自身が川との関わりを深めながら、自然の大切さや生き物との関わりを追究していく。
14-3-2)-②-277	1	3121	今切川に親しみ河川浄化を目指す活動	北島町立北島南小学校	学校長	真鍋 憲昭	徳島県	本校区を取り巻く今切川に焦点を当て、河川汚濁の様子や浄化の方法を調べるなどの活動を通して、「私たちの今切川を守る」意識や実践力を育てる。
14-3-2)-②-278	1	3121	谷内川に親しみ、河川浄化を目指す活動	相生町立相生小学校	学校長	野村 幸大	徳島県	谷内川で遊んだり、動植物を観察・調査する直接体験を通して、私たちの生活とのかかわりや川の大切さを学び、谷内川をまもり育てていく活動をする。
14-3-2)-②-279	1	3121	三庄っ子環境探検隊	三加茂町立三庄小学校	校長	武田洋子	徳島県	吉野川を中心にした活動を行い、三加茂町や徳島県・日本・世界の環境問題に気づき、調べ住みよいふるさと三加茂町となるよう近未来プランづくりをする。
14-3-2)-②-280	1	3121	吉野川における川に親しみ河川への理解を深める活動	鳴門教育大学学校教育学部附属小学校	学校長	村田 勝夫	徳島県	吉野川に直接触れ、調べる活動を繰り返す。その中で様々な自然や人と出会うことを通して、河川への理解を深め、河川愛護の心情を育てる環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-281	1	3121	金倉川、土器川における河川環境浄化を目指す活動	琴平町立象郷小学校	校長	小野 陵子	香川県	日常的に川に親しみ、川に遊び、川を愛する活動を通して、地域の方々と一体となり、河川環境浄化を目指す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-282	1	3121	肱川探検隊	大洲市立三善小学校	校長	直本 信江	愛媛県	校区を流れる肱川について、体験したり調査したりする活動を通して川と生き物や自分たちのくらしとのかかわりについて考え行動する。

平成14年度 新規採択一覧(53/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-283	1	3121	川がすき！ーわたしたちの川・物部川ー	土佐山田町立楠目小学校	学校長	時久 恵子	高知県	物部川や物部川流域での学習や体験活動を通して、川や地域の自然に親しむとともに、環境を守るために自分たちにできることを考え、実践する。
14-3-2)-②-284	1	3121	枝川川探検隊(川に親しみ、川に学ぶ)	吾北村立清水第一小学校	学校長	矢野 進	高知県	本校の近くを流れている仁淀川水系枝川川の調査、研究を実施することで、川への理解を深める。また、環境教育に関心の持てる子どもを育てる。
14-3-2)-②-285	1	3121	仁淀川たんけんー仁淀川を通して自然・人・環境を学ぶー	越知町立越知小学校	学校長	畝原 博之	高知県	仁淀川の上・中・下流を探検し、体験活動を通して、素晴らしい自然や地域の人々と接しながら、ふるさとを愛する心を育て、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-286	1	3121	嘉麻川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	嘉穂町立大隈小学校	学校長	森 隆	福岡県	川での遊びや調査活動を通して、地域を流れる川と自分たちの生活との関わりがあることに気づかせ、川を守ることで自分たちのできることを考えて活動する。
14-3-2)-②-287	1	3121	私たちの山田川	山田市立下山田小学校	学校長	木本 寛昭	福岡県	市内を流れる山田川について、市内の他の小学校と連携して水質調査を行い、ホタルの飼育、放流を通して川の環境保全に対する学習を行いました。
14-3-2)-②-288	1	3121	環境フェスティバルを開こう	直方市立直方東小学校	学校長	勝野 義文	福岡県	総合的な学習において校区内を流れる近津川の水質調査等を行うことを通して、身近な環境に対する子どもたちの意識を高め環境をよくしていく意識を高める。
14-3-2)-②-289	1	3121	知ろう、学ぼう、遊ぼう新入(犬鳴川)	直方市立新入小学校	学校長	高橋 幸子	福岡県	身近な地域の環境問題(河川環境)に関心を持ち、課題解決のための取り組みについて地域の人々と関わりながら追究していく。
14-3-2)-②-290	1	3121	遠賀川の源流の自然を守る活動	嘉穂町立宮野小学校	学校長	吉田 幸子	福岡県	遠賀川(源流)の自然を調べ、ふれあい体験活動を通して、地域との交流を深め、ふるさとの川を大切にする心情を養う環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-291	1	3121	遠賀川の未来を考える活動	飯塚市立飯塚小学校	学校長	吉田 秀一	福岡県	校区の川に親しみ、自分を取り巻く自然・文化等に対する見方や考え方を深め、未来の担い手として、自然環境づくり等に積極的に関わる活動に取り組む。

平成14年度 新規採択一覧(54/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-292	1	3121	福地川に親しみ、環境問題を考え、川を中心とした住みよい地域づくりを目指す活動	直方市立福地小学校	学校長	能間 哲子	福岡県	地域を流れる福地川で遊び、川を中心として友達との交流を深める。更に、環境問題とつなぎ、川の汚染を調べ、地域にある川を中心とした公園づくり等を考える。
14-3-2)-②-293	1	3121	犬鳴川の自然を愛し、川の環境保全をめざす活動	宮田町立宮田東小学校	学校長	末吉 優美子	福岡県	川の中の生き物や周辺の野鳥観察を行い、自然の豊かさにふれる。また、川の水質調査を基に、ゴミを拾ったり、竹炭を川に沈めたりする活動を通して、環境教育を推進する。
14-3-2)-②-294	1	3121	板櫃川に親しみ、自然環境から学ぶ学習活動	北九州市立高見小学校	学校長	松田 勝弘	福岡県	川とのふれあいを深め、川遊びや水生生物などを調べ、川をきれいにする取り組みを通じて、地域・行政・学校が一体となって地域の川を愛する心情を育てる活動。
14-3-2)-②-295	1	3121	彦山川と友だちになろう	田川市立鎮西小学校	学校長	毛利 眞一郎	福岡県	川に親しみをもつには、遊ぶことが大切です。遊ぶ中で、興味をいだいたことを、調べていきます。川遊びをとおして、環境を学んでいく。
14-3-2)-②-296	1	3121	「総合的な学習の時間」における大蔵川の環境保全への取り組み	北九州市立祝町小学校	学校長	中村 直史	福岡県	地域と一体となって、地域の川(板櫃川)に棲息する絶滅危惧種の淡水オヤニラミの保護活動に取り組む。
14-3-2)-②-297	1	3121	「飛び出せ！大蔵川探検隊」 「大蔵川クリーン大作戦」	北九州市立大蔵小学校	校長	田代 秀一	福岡県	生活科の学習で川で遊び、生き物との触れ合いを楽しむ。川沿いの小学校との交流を行う。地域と連携して、河川浄化を目指す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-298	1	3121	学校周辺を流れる川へのかかわりを通して、河川浄化へはたらきかける活動	佐賀市立若楠小学校	学校長	山口久美子	佐賀県	身近な河川へのかかわりを通して地域の環境を見つめ直し、「自分たちにできることは何か」を課題設定し、河川浄化に向けて自分たちにできることを実行していく。
14-3-2)-②-299	1	3121	身近な環境とかかわり生きる力を育てる総合的な学習の時間の創造	大津町立大津南小学校	校長	那須 雪子	熊本県	総合的な学習の時間を「総合しらかわ」と名付け、校区を流れる白川を地域教材として環境教育に取り組みながら、体験的学習や課題解決的学習を展開していく。
14-3-2)-②-300	1	3121	大谷川を浄化し親しめる川にする活動	高森町立高森東中学校	学校長	浅野 一登	熊本県	大谷川の汚いところに気づいている。総合的な調査から浄化計画を立て清掃活動を行う。親しめる川であり続けるために住民への啓発を行い本校の環境教育とする。

平成14年度 新規採択一覧(55/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-301	1	3121	白川での調査や体験活動を行い、水環境について理解を深める活動	熊本市立江南中学校	校長	永井 幸男	熊本県	川での水生生物調査や自然に親しむ活動を通して、地域の水環境についての理解を深め、環境・環境保全に対する意欲を高める。選択理科の授業として取り組む。
14-3-2)-②-302	1	3121	坪井川に親しみ、生命を育む河川の役割や人々の営みを実感する活動	熊本市立清水小学校	学校長	前田 禎蔵	熊本県	四季折々の川の姿を観察しながら、野鳥や他の多数の生物に触れ、生命の多様さを実感する。遊水地や堤防、橋等の役割を学び、川と共に生きる人々の営みに学ぶ。
14-3-2)-②-303	1	3121	校区を流れる大野川・乙津川と親しみ、自然環境を守っていこう	大分市立鶴崎小学校	学校長	幸重 久吉	大分県	大野川・乙津川の河原で活動し、川に親しみをもつ。また、飲料水や工業用水、漁場など、自分達の生活と深いつながりがあることを学び、河川の浄化意識を高める。
14-3-2)-②-304	1	3121	川内川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	えびの市立飯野小学校	校長	永友康久	宮崎県	川内川の汚染状況・生きもの・利用法・歴史などについて学習したことをまとめるとともに、川内川フェスタで発表する。
14-3-2)-②-305	1	3121	大瀬川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	延岡市立延岡小学校	学校長	南 哲人	宮崎県	大瀬川の学習を通して大瀬川流域の環境を知り、自然や人々の生活が繋がっていることに気付き、流域の人々とともに川の環境を守っていこうとする意欲を高める。
14-3-2)-②-306	1	3121	熊野江川の環境保全をめざした調査活動に基づく総合的な学習の実践	延岡市立熊野江中学校	学校長	馬場 俊一	宮崎県	熊野江川の水質や生物などを調査し、地域の方に発表する。専門家からの話を聞いたりしながら、自分の生活と川との関わりを考えさせ、環境保全の態度を養う。
14-3-2)-②-307	1	3121	小松川及び大淀川における川に親しみ河川浄化を目指す活動	宮崎市立西池小学校	学校長	菅 宇一郎	宮崎県	身近な水に目を向けさせ、水のふしぎや力についての体験的な学習を展開する。これらを基盤とし、地域と一体となり河川浄化を目指す環境教育へと発展させていく。
14-3-2)-②-308	1	3121	祝子川の環境を考える活動	北川町立祝子川中学校	学校長	飯野 彪	宮崎県	水生生物調査や透視度調査を通し、よりよい、河川環境を考え、地域と共に河川浄化をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-309	1	3121	小丸川における川に親しみふるさとのよさを再発見する活動	木城町立木城小学校	学校長	今村武成	宮崎県	川で遊んだり、水生生物の調査等を通して川に親しむとともに、ふるさとのよさを再発見する。

平成14年度 新規採択一覧(56/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-310	1	3121	沖水学習時における大淀川の 素質調査や河川周辺の清掃活 動及び川遊び	都城市立沖水小学 校	校長	山田忠夫	宮 崎 県	自分たちの住んでる地域を流れる川での、水遊び及び水質調査 や清掃活動等を通じて、河川浄化の必要性を遊びと奉仕活動の 中から学べるようにする。
14-3-2)-②-311	1	3121	本庄川において川と親しみ「水」 に対する関心を高める活動	国富町立森永小学 校	学校長	山本逸馬	宮 崎 県	本庄川に出かけ、本庄川とのふれあいを通して「水」をテーマにし た課題を見つけ、解決していく中で、環境への関心を高める。
14-3-2)-②-312	1	3121	高山川における川に親しみ河川 浄化を目指す活動	高山町立高山小学 校	学校長	川邊勝洋	鹿 児 島 県	川で遊び、学ぶ。それをベースに地域と一体となり河川浄化をめざ す環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-313	1	3121	川内川は生きている	栗野町立轟小学 校	学校長	下戸勝一	鹿 児 島 県	川内川に住む生き物を調べたり、川遊びをしたりする。それをもと に川を取り巻く環境を調べ、河川浄化学習に取り組む。
14-3-2)-②-314	1	3121	米ノ津川における川に親しみ河 川浄化を目指す活動	出水市立大川内小 学校	学校長	丸田 徹	鹿 児 島 県	郷土の河川「米ノ津川」での川遊び・筏作り等の川に親しむ活動 や、生き物・環境調べ及び清掃活動等を通しての河川浄化活動に 取り組む。
14-3-2)-②-315	1	3121	汀間川及びその支流における 川探検を通し地域環境の保護 を目指す活動	名護市立三原小学 校	校長	国吉 直子	沖 縄 県	沖縄県環境保全課と連携した水生生物調査や総合的学習におけ る川探検(川の中やその周りの生物調査)を通し、地域環境の保護 をめざす環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-316	1	3121	発見！私たちの羽地大川	名護市立羽地小学 校	学校長	前川善昭	沖 縄 県	本校区に流れる羽地大川は児童や地域との関わりが大きく、古く は米所羽地を支えてきた。その歴史や川との関わり方、クリーン活 動等を展開していきたい。
14-3-2)-②-317	1	3121	轟川に流入する赤土量の測定 と河口周辺海域の生物(サンゴ を含む)に与える影響調査活動	石垣市立白保中学 校	校長	高嶺 善昇	沖 縄 県	地域を知る総合的な学習の一環として、赤土流入量の測定と周 辺海域の生物への影響を周辺学校と一緒に調査し、河川浄化に ついて考える環境教育に取り組む。
14-3-2)-②-318	1	3121	新川川を通した海の赤土汚染 防止に関する活動	石垣市立石垣中学 校	学校長	金城 文雄	沖 縄 県	新川川流域の畑地からの赤土防止策を考案し生徒の活動を通し 地域にはたらきかけ推進していく。

平成14年度 新規採択一覧(57/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-2)-②-319	1	3121	源河川と「あゆ」に関する調査研究	名護市立源河小学校	学校長	照屋 英正	沖縄県	環境教育を総合的な学習内容とし「源河川とあゆ」に関する調査研究を家庭・学校・地域連携で進める。
14-3-5)-1	1	3151	ラジオドラマ「雄物川物語」インターネット放送	湯沢雄勝水資源開発研究会	代表	鵜沼順二郎	秋田県	湯沢市のコミュニティFM局「FMゆーとぴあ」とインターネットプロバイダー「ユートピアネット」を利用しラジオドラマの製作・放送を行う。
14-3-4)-1	1	3151	河川環境整備に参画する公営電気事業の啓発	公営電気事業経営者会議	会長	小寺 弘之	東京都	半世紀に亘る事業活動を踏まえ、公営電気事業の役割や河川環境整備の重要性等を整理し、住民等へのPRや啓発に役立てるため50年史の発刊と記念講演を実施する。
14-3-4)-2	1	3151	利根川(上流域)における利水、治水施設等に関する見学会	利根川研修旅行会	事務局長	石川大輔	東京都	河川と人間の結びつきを歴史的に見るとともに、河川および流域の現状や社会的背景、地理的要因などを解析する。
14-3-8)-3	1	3151	ウォーターフェア隅田川レガッタ	水の週間実行委員会	会長	近藤 徹	東京都	広く国民が水や川に親しみ、関心を持つための親水運動として、かつての汚染から蘇り、浄化が進んでいる隅田川でレガッタを行う。
14-3-4)-3	1	3151	世界水フォーラム下水道プレ会議	下水道事業団技術懇談会	会長	石川 和秀	東京都	2003年京都で開催される第3回世界水フォーラムへの下水道関係のアピール、国内外の下水道関係課題の認識向上を図るための会議を実施する。
14-3-5)-2	1	3151	河川ドキュメンタリー番組庄川・川物語(仮題)	財団法人富山・水・文化の財団	理事長	財団法人 富山	富山県	庄川流域の自然と、水害の歴史、治水の取り組み、文化・産業への関与と今後の整備をテレビ番組で総合的に紹介する。
14-3-4)-4	1	3151	第3回世界水フォーラムinToyama-世界をつなぐ地下水-	富山県立大学	部長	吉岡 龍馬	富山県	地下水を通じて「水環境」の重要性を幼稚園児から一般市民に普及するとともに、日本から世界の地下水問題の所在・解決方法なども理解させる。
14-3-5)-3	1	3151	「天竜川の源流と自然をさぐる」(仮称)テレビ番組の制作・放送	株式会社長野放送	代表取締役	佐久間芳夫	長野県	天竜川の源流を訪ねて川の成り立ちを描くとともに、天竜川が育む豊かな自然と川に親しむ人々を紹介する為、テレビ番組(55分・2回)を制作・放送する。

平成14年度 新規採択一覧(58/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-4)-5	1	3151	兵庫の川サミットin揖保川	兵庫の川サミットin揖保川	事務局長	伊藤 一郎	兵庫県	揖保川流域で環境活動を行っている団体や個人の発表の場とシンポジュームの開催。
14-3-5)-4	1	3151	川沿いの史跡保存と継承活動	四国三郎上流ネットワーク「三郎」の会	会長	大谷 國廣	徳島県	吉野川上流域に数多く残されている洪水遺産をとおして、人と川、川と水との関わりが、地域文化とどう関わってきたかなどを後世に伝える為の冊子を制作する。
14-3-5)-5	1	3151	「本明川」とその流域の歴史・文化のデジタルアーカイブ化	株式会社エフエム諫早	代表取締役	中島 一隆	長崎県	本明川の過去・現在・未来構想に関する総合地域データをデジタル化し、エフエム諫早のインターネットラジオ放送とリンクしたウェブサイトを立ち上げる。
14-3-7)-9	1	3151	水資源の有効利用に関するセミナー	社団法人日本沙漠開発協会	会長	久野 格彦	東京都	水資源浄化、管理、利用の分野の技術を広く海外に普及させるため、関係技術者、学生等を集めてセミナー討論会を開催する。
14-3-7)-1	1	3161	常呂川水系流域交流シンポジウム	常呂川水系環境保全対策協議会	会長	神田孝次	北海道	常呂川流域住民の参加によるシンポジウムの開催及び啓発チラシの作成・配布により水環境保全意識の高揚を図ることにより、河川汚濁負荷低減を推進する。
14-3-7)-2	1	3161	「水がきジャンボリーinとかち」の開催	財団法人十勝エコロジーパーク財団	理事長	岩野 洋一	北海道	川遊び、環境教育などのリーダー育成(人材育成)と「水辺の楽校」の先進的な活動の実践等を図る。
14-3-7)-3	1	3161	青森の川を考えるワークショップ	あおもりの川を愛する会	会長	佐々木幹夫	青森県	新河川法の柱である、河川事業への地域参加を目的に行政と地域団体が自由に議論できる場の提供を図る。
14-3-7)-4	1	3161	ひらた舟運航による北上川舟運復活可能性調査・連携交流・国際河川舟運フォーラム	特定非営利活動法人北上川流域連携交流会	理事長	平山 健一	岩手県	北上川中流域の北上市から河口・石巻市まで、市民の手により建造されたひらた舟を運航し、舟運復活に向けた航路開設調査及び流域各地との連携交流事業を行う。併せて、国際河川舟運フォーラムを開く。
14-3-7)-5	1	3161	北上川の健康改善推進事業	北上川流域市町村連携協議会	会長	後藤 晨	岩手県	環境調査、環境研究、流域清掃、河口域清掃及び水源地域の植林と水環境の健全化事業を体系的に組み立て、水源地から河口域までの交流・連携をしている。

平成14年度 新規採択一覧(59/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-7)-6	1	3161	川の体験楽校「めだかっこクラブ」環境人材育成	特定非営利活動法人ひたかみ水の里	代表理事	新井 偉夫	宮城県	北上川や北上運河をフィールドに環境体験楽校「めだかっこクラブ」と、環境人材育成「リバーマスターズ」。
14-3-7)-7	1	3161	阿武隈川いかだ下り大会	阿武隈川いかだ下り大会実行委員会	会長	佐藤 清吉	宮城県	阿武隈川の丸森町丸森橋河川敷から角田市角田橋河川敷までの全長14kmの河川内のコースを3つの部門に分かれ、手づくりいかだやカヌーなどで下る。
14-3-7)-8	1	3161	阿武隈川流域交流	阿武隈川流域生活圏研究会	代表	吉田修一	福島県	阿武隈川とその支流の荒川における治水の歴史的な変遷、特に「阿武隈川平成大改修」の意義について、流域住民が理解を深めるための会合、開催等、啓発活動を実施。
14-3-7)-10	1	3161	みんなで考える”いい川””いい川づくり”2002年「川の日」ワークショップの実施	「川の日」ワークショップ実行委員会	実行委員	森 清和	東京都	”いい川”とは何かをテーマに、国内外(日本、中国、韓国)の住民と河川管理者双方から事例を公募し、一堂に会して公開審査方式でワークショップを行う。
14-3-7)-11	1	3161	荒川Web探検隊プロジェクト	あらかわ学会	会長	宮村 忠	東京都	小中学校の授業や課外活動として荒川の自然や地域の歴史などを調査し、その成果をHPで公開する。調査方法、HP作成、交流事業等全体を「あらかわ学会」が企画し支援する。
14-3-7)-12	1	3161	大岡川流域ネットワーク活動	大岡川流域まちかわ衆	代表世話人	宮村 忠	神奈川県	大岡川リバーボランティア養成講座等を行い流域のネットワーク化を図る。大都市横浜での実験活動。
14-3-7)-13	1	3161	山口・福島・新潟三県河川愛護団体交流会の実施	阿賀野川・磐越道連携会議	事務局長	高橋 正良	新潟県	山口・福島・新潟三県の河川愛護団体が地域性や活動の違いを学びあい、流域交流や情報ネットワークづくりを促進するために交流会を開催する。
14-3-7)-14	1	3161	長良川上流下流総合学習交流会	特定非営利活動法人メタセコイアの森の仲間たち	代表理事	三浦 嘉門	岐阜県	長良川及びその支流を総合的な学習の時間のテーマにしている上流域の学校の生徒と下流域の学校の生徒が交流し、今後の学習に向けてネットワークを作る。
14-3-7)-15	1	3161	川活動活性化事業	しずおか流域ネットワーク	会長	原 隆一	静岡県	環境教育とそれとリンクしたインストラクター養成講座により指導者養成を図るとともに、川自慢大賞などの団体相互の交流により川活動のメジャー化を図る。

平成14年度 新規採択一覧(60/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-7)-16	1	3161	九頭竜川水系、名水サミット「水が産み出す地域の宝とその展望」	ドラゴンリバー交流会	会長	三谷 政敏	福井県	九頭竜川水系の豊かで清らかな水脈は、流域内に米・魚・木材・紙等々、数多くの地域の宝を産み出してきた。水の21世紀を迎え、改めて郷土の水を語り合いたい。
14-3-7)-17	1	3161	”私の水辺”大発表会	大阪府河川協会	会長	森川 薫	大阪府	水辺では、住民により様々な活動が行われており、このような水辺を公募形式で住民に発表してもらい、様々な水辺の様子や活動状況を紹介します。
14-3-7)-18	1	3161	淀川流域水環境交流会2002	淀川流域水環境交流会2002実行委員会	実行委員	澤井健二	大阪府	淀川の派川である神崎川を舞台として、「活かそう水辺、つなごう流れ」をキャッチフレーズとするシンポジウムとEボート乗船からなる流域交流会を開催する。
14-3-7)-19	1	3161	「嘉瀬川杯・遣唐使船レース」の開催	嘉瀬川杯遣唐使船レース推進協議会	会長	陣内 孝雄	佐賀県	中国の高僧「鑑真」の佐賀県嘉瀬津上陸にちなみ、遣唐使船型競漕用和船(12隻)によるレースを開催。流域交流で歴史文化と河川愛護・思想普及。
14-3-7)-20	1	3161	全国お宮さんの川サミットinくまもと「歴史に学ぶ川づくり」(仮称)	全国お宮さんの川サミットinくまもと実行委員会	実行委員	川野 由紀子	熊本県	21世紀の健全な水循環及び河川への住民ニーズについて歴史・文化・くらしという観点から、全国の各界・各層の意見交換を通して考える。
14-3-6)-1	1	3171	流域水管理国際セミナー	流域水管理国際セミナー実行委員会	実行委員	豊田 高司	東京都	世界のダム専門家を招き「河川流域の水管理におけるダムの役割」につき情報と技術の交換を行い我が国の水管理技術の向上に資する。
14-3-6)-2	1	3171	第3回世界水フォーラム「産業と水」セッションの開催	財団法人造水促進センター	理事長	藤村 宏幸	東京都	第3回世界水フォーラムに参加し、「産業と水」セッションを主催し、産業における水資源の確保・有効利用及び水環境保全について討議を行う。
14-3-6)-3	1	3171	応用生態工学の国際的ネットワーク構築(その3)	応用生態工学研究会	事務局長	熊野 可文	東京都	応用生態工学の国際的発展のために、第3回として水系を軸とした地域計画を進めるオーストリアの有識者を招き公開シンポジウムを開催し意見交換等を行い相互理解を図る。
14-3-6)-4	1	3171	「第1回アジア太平洋水文水資源シンポジウム」の開催	水文・水資源学会	会長	虫明 功臣	東京都	アジア太平洋地域に共通の水文水資源問題に関する科学技術の研究開発と交流を促進し解決策を探ると共に、我国の関係者のアジア水問題への認識と貢献の深化を図る。

平成14年度 新規採択一覧(61/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-6)-5	1	3171	自然と共生する適応的流域管理に関する国際シンポジウム	適応的流域管理に関する国際シンポジウム実行委員会	代表	玉井 信行	東京都	水にかかわる様々な課題に取り組んでいる水工学、応用生態工学の関係者を国内外から結集し、自然と共生する適応的な流域管理のために知の構造化を図る。
14-3-6)-6	1	3171	第3回世界水フォーラム国際水シンポジウム	特定非営利活動法人第3回世界水フォーラム事務局	事務局長	尾田 栄章	東京都	2003年3月に京都、滋賀、大阪で開催される第3回世界水フォーラムを通じて国内外へ水に関する啓蒙普及を図るため「国際水問題の解決へ向けて」(仮称)の国際シンポジウムを開催する。
14-3-6)-7	1	3171	気候変動による洪水・渇水への影響と対応に関するフォーラムI NGIFU	気候変動による洪水・渇水への影響と対応に関する検討委員会	代表	武田 喬男	岐阜県	「気候変動による洪水・渇水への影響と対応」をテーマに、国内外の学識経験者を招き、当国際会議を開催し、日本で開催される第3回世界水フォーラムに提言するため国際会議を開催する。
14-3-6)-8	1	3171	世界子ども水フォーラム・国内交流会の開催	世界子ども水フォーラム実行委員会	代表	嘉田 由紀子	滋賀県	次代を担う子どもを中心とした水辺環境の再生に寄与することを目的に、国内外に広く呼びかけ、世界子ども水フォーラムの事前交流プログラムとして、地域交流会を開催する。
14-3-6)-9	1	3171	日米草の根環境NGO交流事業	湖沼会議市民ネット	代表	日高 敏隆	滋賀県	水環境保全の分野で草の根レベルで活動している日米の環境NGOメンバーによる実践交流活動を第3回世界水フォーラムにあわせて滋賀県で実施する。
14-3-6)-10	1	3171	「市民レベルで考える河川役割と水資源」に関する国際シンポジウム	社団法人アジア協会アジア友の会	会長	柴田 俊治	大阪府	世界水フォーラムを機に水の未来環境を守る為「河川の水問題」にスポットを当て、市民一人一人の理解と実践につながる為のフォーラム及びシンポジウム等の開催。
14-3-6)-11	1	3171	第3回世界水フォーラムに係る淀川水系ネットワーク事業	特定非営利活動法人ふるさ都・夢づくり協議会	代表	須知 裕曠	大阪府	第3回世界水フォーラムに係る応援事業として環淀川市民構想ネットワーク「水のわ市民会議」を通じ淀川に対する市民の連携と文化意識の向上を図る。
14-3-8)-14	1	3171	水車プロジェクト	国際ボランティアを育てる会(AIM)	代表	井本勝幸	福岡県	自転車竜骨水車等の適正技術を国内外に普及し、環境に負担をかけない循環型社会の形成に貢献する。
14-3-3)-1	1	3181	第7回水シンポジウムin北海道	第7回水シンポジウムin北海道実行委員会	委員長	砂田 憲吾	北海道	シンポジウム、分科会等を開催し、水が自然や人に与える様々な恩恵や河川を中心とした水の諸問題について、住民、学会、行政が幅広い討議と意見交換を行う。

平成14年度 新規採択一覧(62/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-3)-2	1	3181	一明治三大築港地新時代交流 一<川・港・子ども>サミットの 開催	野蒜築港ファンクラ ブ	代表	佐藤 明嘉	宮 城 県	明治初頭の三大築港地、宮城県野蒜・福井県三国・熊本県三角 の子供たちが集い、川と港によって育まれたそれぞれの歴史・暮ら し・文化を話し合い、継承・活用していくための活動を支援する。
14-3-3)-3	1	3181	水際線シンポジウム	茨城県河川協会	会長	山口武平	茨 城 県	本県は水際線が長く、水辺の周囲には良好な自然環境が残され ており、この水際線を軸とした地域づくりについても県民とともに考 えるため、シンポジウムを開催する。
14-3-3)-4	1	3181	渡良瀬遊水地周辺地域の伝統 工芸・歴史体験を今に残そう	渡良瀬遊水地友の 会	会長	松本 文雄	栃 木 県	渡良瀬遊水地周辺地域におけるマコモやスゲ、ヨシを使った伝統 工芸品作成及び過去の洪水体験等の聞き語り等の体験・座談会 を行い、記録し、残し、広める。
14-3-3)-5	1	3181	「川の日」記念事業と河川文化 講演会	千葉県立関宿城博 物館	館長	高木博彦	千 葉 県	「川の日」にちなみ近代産業遺産である関宿水閘門の見学会と周 辺の清掃作業及び河川に造詣の深い文化人を講師とする河川文 化講演会を実施し、河川の啓蒙を図る。
14-3-3)-6	1	3181	利根川歴史研究(その5)	利根川歴史研究会	事務局長	熊野可文	東 京 都	利根川の近世・近代における地域社会との係わり及び土木技術 の歴史変遷を学び、河川のあるべき姿を探るため、公開した勉強 会、セミナー、現地見学会等を行う。
14-3-3)-7	1	3181	信濃川大河津分水路通水80周 年記念イベント(仮称)「川と河 の80年ものがたり」	信濃川及び大河津 分水路沿川整備推 進協議会	会長	小林 清	新 潟 県	越後平野を洪水の惨禍から救い、肥沃の大地に変えた信濃川大 河津分水路の通水80周年を記念し、その歴史や意義を顕彰し、 将来を考えるイベントを開催する。
14-3-3)-8	1	3181	天竜川に関する講座及び意見 交換会の開催	天竜川ゆめ講座実 行委員会	代表	木下 啓	長 野 県	天竜川水系の地域住民を対象とした講座、シンポジウムを開催し、 知識を向上させるとともに川に関する意識を高め、住民活動の活 性化を図る。
14-3-3)-9	1	3181	河川文化啓発イベントの開催及 び、新聞広告等の掲載による広 報活動事業	社団法人中部経済 連合会	会長	太田 宏次	愛 知 県	21世紀の中部の持続的発展の為、水の総合利用の視点から、イ ベントの開催、新聞広告等の掲載により幅広い啓発活動を行う。
14-3-3)-10	1	3181	第8回全国水の郷サミット	第8回全国水の郷サ ミット実行委員会	委員長	黒田 博	三 重 県	全国水の郷サミットを開催し、行政と住民が一体となった水環境 の保全、魅力と個性あふれるまちづくりを全国に発信する。

平成14年度 新規採択一覧(63/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-3)-11	1	3181	世界水フォーラムへの市民参加	東近江水環境自治協議会	会長	丹波道明	滋賀県	琵琶湖の外来種に焦点をあてた2つの環境創作狂言上演と完結編の狂言の製作と上演し、ヨシを材料にしたアミ船で船運フェアに参加をし、エクスカージョンを催す。
14-3-3)-12	1	3181	京の水文化を語る座談会等	カッパ研究会	代表	鈴木 康久	京都府	千年の都「京都」にまつわる「水・川にかかわる伝承」や「水と食文化」に関する座談会を定期的に関催し、その内容をまとめ、世界水フォーラム参加者に日本の文化を紹介する。
14-3-3)-13	1	3181	全国河川舟運サミット	全国河川舟運サミット実行委員会	暫定代表	中司 宏	大阪府	日本各地の河川舟運関係者等が集い、交流を深め、シンポジウム形式で、現状の取組みや将来展望を紹介するとともに、淀川舟運の復活へ向けた取組みの必要性をアピールする。
14-3-3)-14	1	3181	厚東川の歴史・文化遺産の探訪	やまぐちの川の歴史・文化遺産を探訪する会	代表	中川 右近	山口県	厚東川の歴史・文化遺産の調査研究及び現地探訪を行なうことから、これを活用した住民との交流会及び小中学生向けパンフレットを作成し、総合学習の場での活用を図る。
14-3-3)-15	1	3181	四万十川の漁具に関する流域移動展示会	(財)四万十川財団	理事長	橋本 大二郎	高知県	四万十川における漁業に関する漁具を流域住民等に展示し、漁具の作り方等の伝統文化を受け継ぐ環境を醸成し、四万十川にかかる伝統文化を保存する。
14-3-3)-16	1	3181	(仮称)全国なぎさシンポジウムINおきなわ	(仮称)全国なぎさシンポジウムINおきなわ実行委員会	会長	稲嶺 恵一	沖縄県	海岸環境等の保全に対する国民的理解を深めることを目的としてシンポジウムを開催する。
14-3-8)-1	1	3191	北上川心のバリアフリー拠点作りのためのフィールドワーク	ハッピーハウス	所長	千葉 知子	岩手県	河川空間を活用した心のバリアフリー活動を継続するため、精神障害を持つ親子のふれあいによる川辺の日常的な交流拠点づくりにむけたフィールドワーク。
14-3-8)-2	1	3191	小貝川での福祉と教育プログラムの実践と全国規模での交流会の実施	NPO小貝川プロジェクト21	理事長	井草 雄太郎	茨城県	福祉と教育の視点から小貝川の河川空間の具体的利用を行い、それらの体験を通じて全国規模で有効的な、川での福祉と教育の活用プログラムを展開する。
14-3-8)-4	1	3191	第5回河川環境展	第5回河川環境展実行委員会	委員長	玉井 信行	東京都	河川環境における国内最大の展示会として、関連企業・団体及び一般の人々に対して、河川環境のあり方を啓発・普及することを目的とする。

平成14年度 新規採択一覧(64/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-8)-5	1	3191	日本水大賞顕彰制度	日本水大賞顕彰制度委員会	委員長	高橋 裕	東京都	水循環系の健全化に貢献した活動を表彰し、このような活動の大切さを広く啓発し、活動の一層の活性化を図る。
14-3-8)-6	1	3191	河川行政に関するオーラルヒストリー	河川行政に関するオーラルヒストリー実行委員会	委員長	藤田龍之	東京都	戦後河川行政史上の重要課題に対する政策決定の経緯について、それに深く関わった人に語ってもらい、オーラルヒストリーとして整理する
14-3-8)-7	1	3191	川や水の活動団体調査	社団法人日本河川協会	会長	小坂 忠	東京都	全国の川で活動している団体の活動内容を調査しホームページにおいて公開して団体相互の情報交換と市民参加の促進を図る。また、常に最新の情報を提供できるようにシステムの構築を図る。
14-3-8)-8	1	3191	水力発電と河川景観の調和に関する調査と研究	社団法人電力土木技術協会	会長	石井 清	東京都	水力発電所施設と河川景観の調和について、国民一般の意識を探り、その適合性に関する指標の確立を図るとともに河川利用と水力発電促進の啓蒙普及を図る。
14-3-8)-9	1	3191	河川、水資源及びその周辺分野にかかる和英辞書の編纂	(社)国際建設技術協会	会長	玉光 弘明	東京都	既存の辞書、用語集の集積を行うとともに、内外の文献から新しい理論、概念、制度などを表現する用語を抽出し、和英双方から検索可能な河川・水資源及びその周辺分野をカバーする辞書(電子媒体を含む)を作成し、一般に公開する。
14-3-8)-10	1	3191	平成14年度「森と湖に親しむ旬間」全国行事事業	「森と湖に親しむ旬間」全国行事实行委員会	会長	二井 関成	東京都	「森と湖に親しむ旬間」及びその意義等について国民に周知し、ダムや水源林など水資源に対する国民一般の関心と理解を深め、円滑な水資源開発に資するため、全国対象公募事業等を行う。
14-3-8)-11	1	3191	第11回全国川サミットin江戸川	全国川サミット連絡協議会	江戸川区	多田正見	東京都	一級河川名を自治体名とする全国の自治体が、川への理解を深め、より良い川との共生を探るとともに、全国へ向けて啓発普及を図るために開催するサミット。
14-3-8)-12	1	3191	21世紀の川とのつき合い方についての調査及び研究	世界水フォーラム市民ネットワーク	代表理事	新川 達郎	京都府	21世紀の川とのつき合い方について調査研究、情報交換、啓発活動などの実施。
14-3-8)-13	1	3191	川を活かし、川とつきあう～みんなの新川川～	高知県伊野土木事務所	所長	横山 清介	高知県	新川川河川改修事業の完成を迎え、新しい川をどの様に活かし、つきあって行くのか、地域住民と「川とのかかわり」を共に考える講演会及びイベントの開催。

平成14年度 新規採択一覧(65/65)

助成番号	助成期間	現在のテーマ番号	申請事業名	所属機関名(団体名)	申請者職名	申請者名	府都県道	申請概要
14-3-II-4	5	3201	継続的助成	「鶴川・沙流川交流会」	実行委員	竹田 伸	北海道	小学生に川を見直し活用することで、自然の大切さを学んでもらい環境意識を育む企画です。
14-3-II-12	5	3201	継続的助成	特定非営利活動法人公益のふるさと創り鶴岡	代表理事	風間 真一	山形県	庄内地域の河川環境の整備を進める、グラウンドワーク庄内の立ち上げから事業推進。
14-3-II-27	5	3201	継続的助成	特定非営利活動法人佐奈川の会	会長	近藤 健治	愛知県	地域ぐるみの河川管理をおこない、学校と地域そして佐奈川との環境改善事業を行う。
14-3-II-37	5	3201	継続的助成	青河ほたるの里づくりの会	会長	岩崎 満	広島県	小似川の水質浄化と環境改善をめざし、川の水質調査、川底の炭入れ、汚水の流入防止、清掃作業、ほたる祭り広報紙の発行、実施。
14-3-II-39	5	3201	継続的助成	錦川清流委員会	代表	白井 啓二	山口県	清流として名高い錦川流域を舞台に、上中下流の諸団体が交流しながら、子どもたちと一緒に、先人の遺した優れた「水文化」の継承活動と情報発信を行う。
14-3-II-43	5	3201	継続的助成	特定非営利活動法人筑後川流域連携倶楽部	理事長	駄田井 正	福岡県	流域圏での情報共有及び情報交換や人的交流を促進し、自然環境保全や文化及び産業振興の発展を目指し、観光を含めた流域振興を図るための継続的な啓蒙活動。
14-3-II-45	5	3201	継続的助成	特定非営利活動法人おきなわ環境クラブ	会長	大城 逸朗	沖縄県	沖縄の水辺自然と環境の保全・回復をめざして、ワークショップを通じた環境調査や植生回復、清掃等の実践活動、講演会の開催やガイドブックの出版など、一連の活動。